

# Nicaragua 通信 No.1

まだ出発していないけれど…

(出発は4月8日成田より)

1999. 2. 18

芦屋市立山手中学校 藤村美和

みなさんこんばんは。12月25日の終業式で「ニカラグアへ行くことになりました」というあいさつをして山中をあひこし、長野県馬鹿木根市にある「青年海外協力隊訓練所」に来ました。訓練は79日間、158人の仲間とともに毎日過いでいる。あいつの間に40日が過ぎ、3月24日の修了式まで1ヶ月ちょっとおひいたのですが、ここには全国から色々な仕事をもった、色々な国へ派遣される人たちが集まってきた本当に楽しいので、みんな少し笑顔でいようと思ってパンをとります。

この国で

ニカラグア、コト・ボアル・セネガル、  
パナマ・ニューギニア、トンガ、サモア、モレジン  
スリランカ、ネパール、バングラデッシュ、ブータン  
マーシャル諸島、ヴァヌアツ、ソロモン諸島  
フィジー、パラオ、メキシコ、コロンビア、エクアドル  
エストニア、ジャマイカ、エリザベス・ドーム  
ホンジュラス、ドミニカ共和国。  
そしてニカラグアです。地理的条件から、

こんな仕事をするために

助産師、看護師、歯科医、体操、体操  
バレーボール、臨床検査技師、栄養士、パラボン  
木工、建築、映像技術者、野菜、食料加工、  
浴槽、布団、木工落葉、電子木製品、システムエンジニア、美術  
医療機器、自動車整備、看護  
日本語教師、三種教員、幼稚園教諭、小学校教諭、婦人服  
看護農業技術者、手芸、青少年活動

2月12日

野外活動

- ① 手品を教わる
- ② 切り口ニワトリ

の角解体。生きる

ニワトリの首を切って  
やめて血を止めて、死んで  
やめていよいよおひこだ。

③ 魚の解体

④ 前足の練習

(手豆の練習)

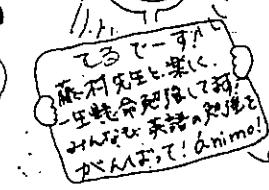
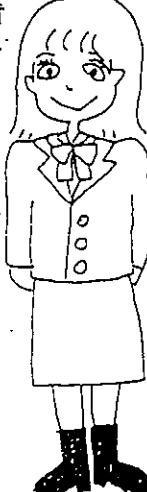
⑤ ほんとうかい文

大陸の中、ニワトリを焼

“楽しい”と書いたけれど。  
朝から夕までの共同生活になると時々  
意見が合いませんが、とにかく大変。

でも性格や生き方の違う人たちと出逢う  
あうためて“自分”というのを磨きさせられ  
たりします。“友だちのいい面を見れてつきあう”  
ことはやっぱり大切だ、と思いません。

山手中でのみんなとの生活をこれから  
思うことをあります。お手紙、年賀状  
をくれた子本当にありがとうございました。  
がんばっている様子を読みた私も天気が出ました。



## ・・訓練所での1日・・

↑ 6:15

起きる。6:40から158人とうち朝食のつい。その後  
2.5km~4kmのマラソン。遅く走ること朝食時間に合わせる。  
でも少しのことで走ります。寒いよ~ 雨いよ~

↑ 7:30

朝ごはん 給食時間毎日おいしく。1kg以上太らさない  
洗い物、荷物だけは当番借りてやっている。

→ 8:45

言語学の授業が始まる。(スペイン語) 50分×3時間  
行く国によって話す言葉がちがうけど、ユニバース英語クラス  
とフランス語クラス、スペイン語クラス、ペルグリネーションクラス  
ネルゴ語クラス、シンハリ語クラス、ウルゲラ語クラスなど。  
1クラス5~6人で、私のクラスの先生はペルグリネーションクラスの  
GABY先生です。毎日ものすごくたくさんことを語ります  
がんばる。ついでにこれが大変。でも楽しい。

↑ 13:00

授業(休憩) お昼からは50分×2時間。1日合計5時間の授業です。  
14:50 おわり 授業のおわりには宿題が…。でも時々GABY先生  
は宿題を出したり。うれしい。(本当は喜んでいた)

← 15:10

講義や予防接種 狂犬病や破傷風、マラリアなどを  
予防接種を毎週火曜にしています。(ギリ) 予防接種を毎週火曜にしています。  
講義を受けるときに制服版。(叫び) おめでたす(ギリ)

↑ 18:00

喫煙

↓ 19:00

夜の自習の時間。宿題をやったり、復習をしたりする。みんな同じくらい  
単語や英語や数学を読むときに。プリントをひじらきで書いていく。  
覚えられないけど、部屋の天井にも單語を書いて机を立てる  
います。(2段ベッドの上に書いてる“うううう”)  
ただだとおしゃべりして手紙を書いてたりして、かみと体験い。

↑ 22:00

お風呂に入っちゃう 部屋に戻る。天井に書いて单語  
を声を出し読みながらまとめておひき。

↑ 23:00

おひきに入っちゃう 部屋に戻る。天井に書いて单語  
を声を出し読みながらまとめておひき。

↑ ルームメイトのてるさん

鹿児島県立小学校の先生をしていました。  
去年はニュージーランド英語勉強をしていました。  
今度スペイン語を勉強して  
4月8日にコスタリカという国に  
派遣されます。私は前はいつも  
2段ベッドの上と下でおしゃべりしていました。  
(末)(てるさん)

スペイン語で“がんばれ”という意味です。



# Nicaragua 通信 No.2

いよいよ 明日、  
日本を出発する名日

1999.4.7.  
芦屋市立山手中学校 藤村美和

行きます

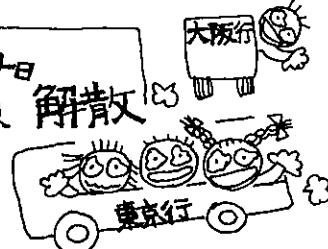


いよいよ 新学年のスタート。あけは仲間との出会いの4月もあわ。みんな 元気  
に桜の咲く山中への坂を歩いているだろうか... と思ひながら 日本を過ぎて  
最後の日にこれを書いています。

3月23日  
修了式

全員の訓練が  
無事おわり、修了証書  
をもらいました。

3月24日  
全員 解散式



79日間の訓練も後半、3月に入ると「ここでの仲間とも  
お別れだ」「いよいよ出発だ」という両方の気持ち。  
皆「ここでの79日間が本当に良かった」と思える  
ものにしちゃうが合言葉でした。これを卒業すると  
日本もバラバラ。しかも2年間は国を離れる。  
“そういうものだ”とわかってこの訓練東洋へ来たものの、  
毎日一緒に勉強強い食堂でごはんを食べ、寝起きし、  
“寒いねー”と言いつづら走り、そして朝起きてしゃべ  
たりした仲間との別れは考へてた以上に淋しいもの  
でした。1月5日、訓練東洋に来たときも159%の訓  
練生がいましたが、ニカラグア通信No.1を書いた2月  
なかばには1人、そしてその後2人の仲間が健康上  
の理由で退所することになりました。修了式1週間  
前には更にもう1人、健康状態が理由で派遣延長月  
かも知れない。と聞きびっくりしましたが、彼等は無事  
に派遣されることが決まりました。最終日に  
3月24日 朝、全員が解散ある前に、みんなの前で  
修了証書が手渡されたときには仲間からの拍手がなかなか  
鳴り止みませんでした。そして私たちの解散のときもよ  
く「ばくらは迷いながらここまで来て、ここで出会った。  
そしてそれが何にやとつかんだチャンス。任國を  
ベストを尽して、2001年 全員生きて再会しよう」

Hasta la vista!  
アスラ ラ ヴィスタ!



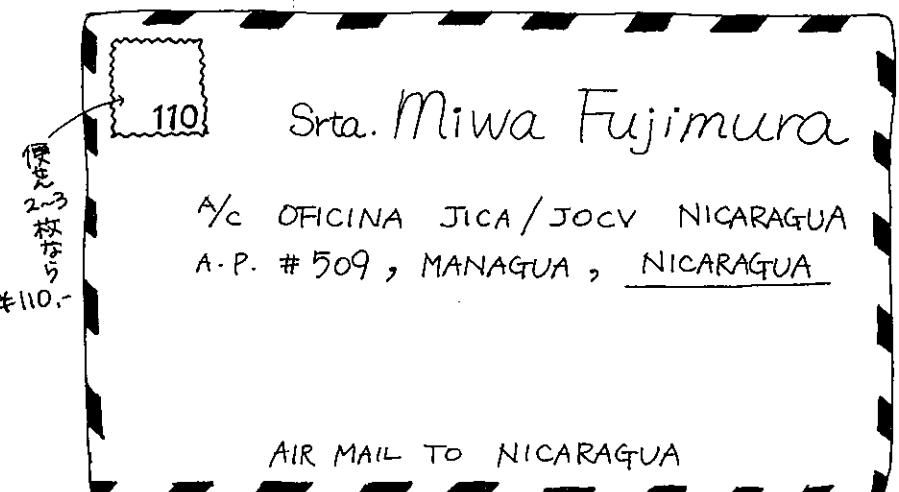
日付変更線を越えるので同心  
4月8日の午前10:20に着く、そして  
あくまでメキシコまで行く。

首都、メキシコシティに  
1泊して次の日、ニカラグアの  
首都マナグアへ着くのは4/9の方。  
日本時間だと4/10になる。

日本との時差は-17時間。大きめの言葉と直訳が反対。  
だから、みんなが昼間 傍木枝で  
お弁当を食べているときは、  
私は“あやすみ”と言ってベッドに入れる時間なのです。

Srta. Miwa Fujimura

A/C OFICINA JICA / JOCV NICARAGUA  
A.P. # 509, MANAGUA, NICARAGUA



AIR MAIL TO NICARAGUA

先生方へ

「元気に行きなさい」「  
お会いあうね」「黒理  
けおいてから何に気を  
つけなさい」励ましの  
言葉を見送って下さり  
ありがとうございました。  
本当に嬉しかったです。

「2. 山中さん(アカト)  
お手紙をおもひます。  
おまかせ語学訓練所のおばさん。  
週に1回、上の住所の事務所  
から、私たちの通う大学に  
郵便物を運んでもらひます。  
どうぞ。お停りありがとうございます。  
ニカラグア共和国、マナグア市  
私書箱 509号、JICA / JOCV 事務所



裏には自分の住所  
と名前を日本語  
で書いて下さい。  
まいこ Japan  
と書く。

# Nicaragua

毎日暑いです  
今日は30℃...

1999.4.25.

芦屋市立山手中学校 藤村 美和

通信 No.3

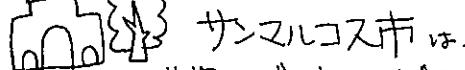
# San Marcos

サン・マルコス

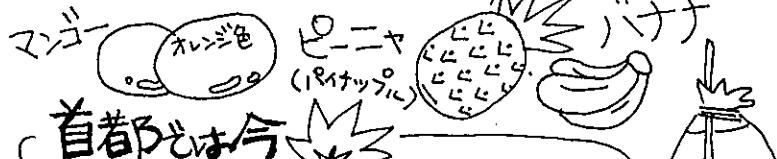
という街で 5/21 まで 語学訓練です

ニカラグアに着いて2週間がたちました。ここでは空がとても広く感じます。

みなさんお元気ですか? 前号で紹介したホルヘで無事 4/9. ニカラグアに到着しました。成田空港では出発直前のわざわざ自由時間で、危うく不安になりました。インスタントのあかやや、かきうどん、煮ぼし、こんぶなど、病気にならない飲い物いがいをうなものを買ひ込み、我ながら「やるよりリハビ治だ」と思いましたが、今のところどうもお世話を気にすることもなく、天気に喜んでいます。



首都マナグア市から車で1時間くらいのところにある小さな街です。朝晩はとても涼しいので、おしゃれなお店、屋は30℃近くになります。長そでの服を着ていてはほんどうまいません。(未いは) 街の中央にはカトリック教会と公園があり、人々は公園や教会のひかけに集まっておしゃべりを楽しんでいます。街の通りのあたりには小さなお店があり、道ばたでくだものやお屋さんを売っている人がたくさんいます。



首都とは今

大学生によるデモが広がっています。私たちがマナグアの空港に着いた日も一部道路が閉鎖され、混雑していましたが、4/20には学生が中央銀行を占拠し、砲撃、死傷事件に至りました。テレビのニュースは1日中その様子を報道していました。この学生デモは、国の予算の6%をきちんと大学のために確保あるようにという抗議行動だといふことです。

カレトン・デ・マノ  
carretón de mano

という手押し車で  
(木で作っている) お菓子  
やアイスクリームやくだもの  
を売り歩いている。  
道路はデコボコで、  
だいたい舗装されている。

ニカラグア隊

13人がばらばらにホームステイ生活中です。

同心時期に訓練を受け 4/9 にニカラグアに着いた同期隊員は私を含めて13人。いろいろな県からいろいろな職種で派遣されています。

都市計画(4人) 自動車整備、村落開拓、看護婦(2人) 野菜栽培(2人)  
溶接技術、臨床検査技師、青年活動(福音社...私) です。今、それらの  
ホームステイ先から同心学校で授業を受けているが、5月の今頃は全員、ニカラグア  
各地へと散らばっています。

ジュースや水は  
袋に入れて売られて  
100ml=1コルドバ。  
(コルドバはニカラグアのお金の単位)

断水と停電がよく  
あります。お湯は  
出ないので毎日水の  
シャワーです。夜や

Maria というお母さんがいて、彼女はアメリカに住んでいる  
息子が2人います。だれおじいちゃんはいません。だから普段は  
彼女の他にお手伝いさんが4人と私、そして

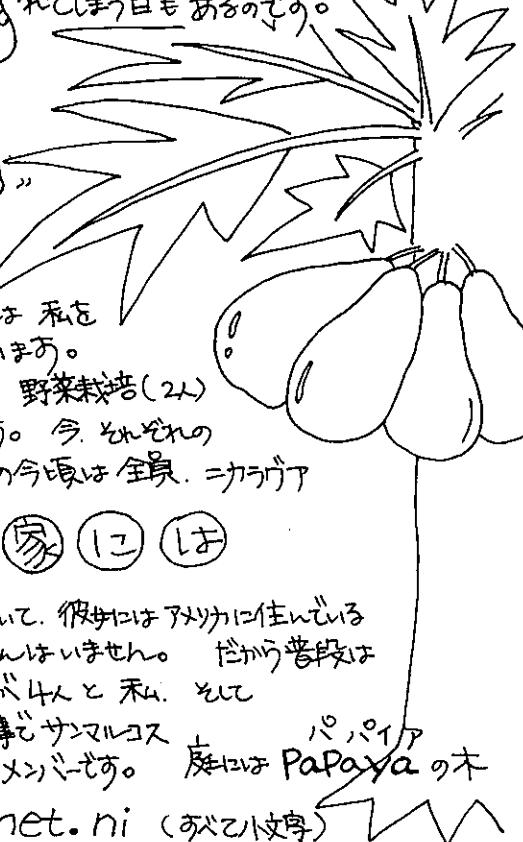
下宿している大学生1人、仕事をサンマルコス  
に来ている女性1人、というメンツです。庭にはPapayaの木

E-mail address が変わった→ miwadayo @ ideay.net.ni (あべこト文)

授業は  
朝 8:00~12:00

午後 2:00~4:00 の合計6時間。  
生徒(私たち) 2人から3人に1人の先生  
がついてスペイン語を教えてくれています。  
学校から家までは歩いて30歩くらい。  
ラッキーでモ 街で話す人々、う供たち

の会話が全然聞きとれず。  
(とにかくしゃべるのが速い) 自分の勉強  
不足を反省するときにかなり落ち込み被  
れてしまう日もあるのです。



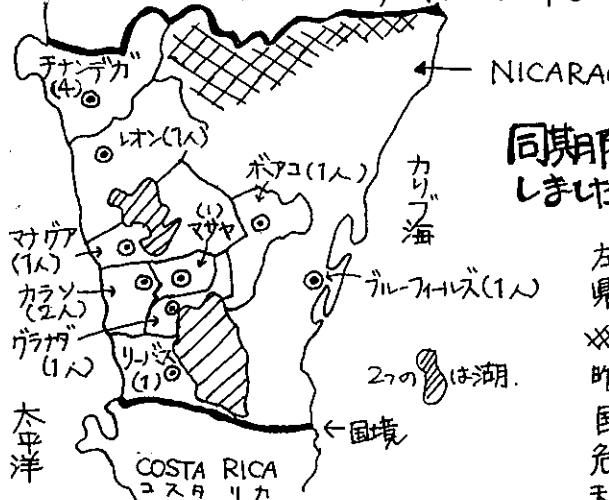


# Nicaragua 通信 No.5

語学研修が終り  
いよいよ仕事が始まります。 芦屋市立山手中学校 藤木すみれ

話が前後しますが、語学研修中に 紙芝居 折紙 を紹介

山手中学校のみなさん こんこちは。 夏服で登校にも汗をかく季節ですね。  
3年生はいよいよ修学旅行。準備はバッチリですか？ う3回生全員が  
協力して、樂しそうがらも危険に付かないと思えるようなものにできるといいですね。  
う3回生のことだから、今までの準備の中でもきっとたくさんのことを覚えておきなさい  
レドネ。どうぞ気を付けて行って下さい。



同期隊員全員13人が配属先へ移動  
しません。(5月26, 27日)

左の地図がニカラグアです。それぞれの  
県に1~4人が赴任して行きました。  
XXXXXの地域は立ち入り禁止の県です。  
昨年11月のハリケンで、ホンダスとの  
国境付近に埋めてあった地雷が流され  
危険性があるから、ということです。  
私は首都マナガア市からバスで40分程  
マサヤ市に住み仕事をしています。



語学研修終了～配属先への移動まで

○ 5月27日：サンマルコス市の語学研修終了。

学校で修了式が行われ、私とモーターのクラスメイトの2人で「担当の  
レネ先生に折り鶴(30羽をつねげたもの)」を預けます。喜んで  
くれました。たった6週間ですがお世話をされた家族ともお別れ。泣かかねば。  
まことに必ず会いに行ないます。と思っています。(ペラペラしゃべれるようになれた頃には)

○ 5月21日～25日：首都マナガアを過ぎる。

色々なオリエンテーションや日本大使館訪問など。同期隊員13人で  
温泉も最後まで。日本食(トコロやおや、みろく大根など)を作成(せんせい)  
食べたり、日曜日は映画を見に行ったりしてとても楽しかった。  
映画はハリウッド映画(スペイン語の字幕)でした。日本にも行くかもね。ちなみに映画は20コレバ(約200円)でした。

紙芝居なんかニカラグアにあるの？と思っちゃいましたが、実はしません!!  
山手中3回生の M.s. Y.s. N.s. Ni.s. H.s. T.s.  
の6人が、私が長野県で訓練を受けている1～3月中に作ってくれた  
のです。是非ニカラグアの子どもたちに見せてあげて下さいというメモつき。  
日本から大事にスーツケースに入れて持て来ました。

その名も  
「おむすび」

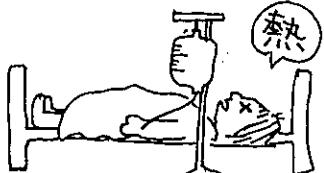


まず家元辞書を引きながらスペイン語に  
訳し、担当の先生に直してもいいました。

- ① おむすび：たいた米を丸めたもの。黒いのはのり。
- ② ころりん：小さな物が落ちた時の音。日本語と同じ使いました。
- ③ うだいのトホホ：何か欲しいときに原音いきがう振るとそれが出てくる「トホホ」。

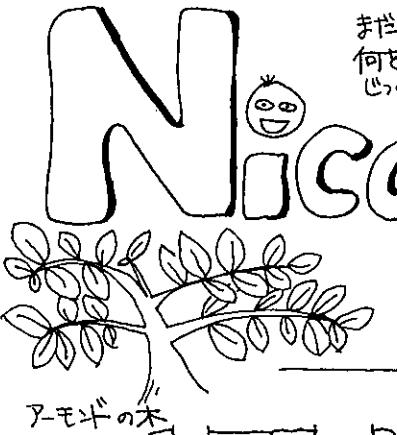
など、けっこう苦労しましたが、先生方は「なんとかカワイイ絵だ」「おもし  
ろい話だ」と興味津々でした。一緒に見ていた同期の中間も  
「おもしろいね」と12枚の絵に見入っていました。でも私の担当のレネ先生  
は「おむすび」というのがおじいさんの名前だとずっと勘違いして  
いて、だんだん訳していくうちに話が変になりました。おじいおじいって  
ちゃんと読み練習をして、仕事の中で接する子どもたちにも紹介しました。  
6人のみなさんが色々考え、時間をかけて作ってくれた  
おかげで、先生方にとても楽しんで  
もらいました。どうもありがとうございました。

(P.S.)ニカラグアのお米(1袋4kg)は18.8ラーメン  
おむすびは作れません。



これまで何回かどの国で過ごしたけれど、病院に行きたのは初めて。  
突然ものすごく腹が痛くなり、食べることも眠ることもできなかったため  
軍病院に連れて行なわれた。5時間かけて2リットルの点滴を受け  
検査をしてもらった。マラリアやアメーバなどの病気がほんと安心。  
同期のみんなと過ごす最後の日、私も一人で半日入院となりま  
したが、みんなはとても元気してくれ、そこ「年幼だから無理す  
るな」となぐさめて(?)くれた。そんなこともあって、次の日  
みんなとお別れするのではなく、細く、泣かせたのです。

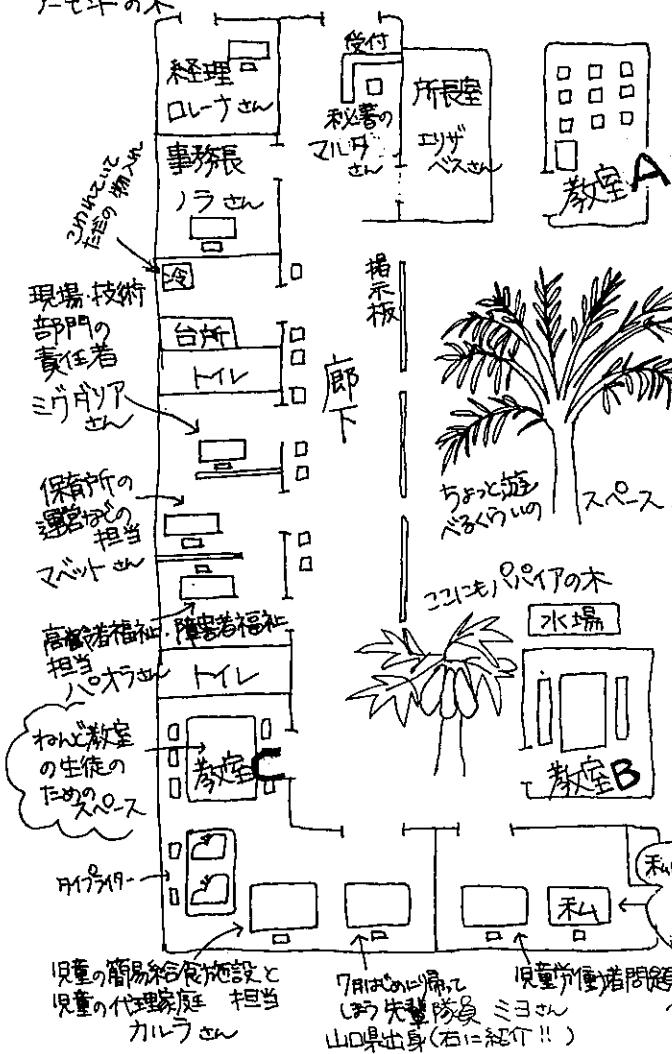
○ 5月26日：マサヤ市へ移動



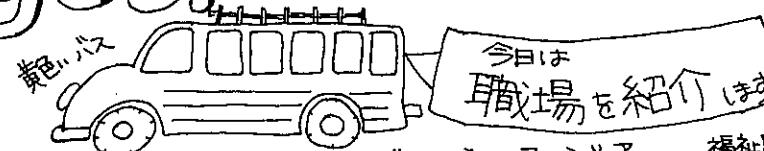
まだまどかう人が  
何をいふのかキヨキヨある毎日。  
じぐり見て重たいきたいと思ひます。

1999.6.13. 芦屋市立山手中学校

藤村 美和



# Nicaragua 通信 No.6



ミニステリオ デ ラ ファミリア 福祉省 (とうしほう) (家族省 くわくしょ)

(家族)

私が勤めているのは家族省マサヤ(県)支部。様々な家庭問題(特に子供に)  
関する)を改善、解決していくための政府の機関です。左に紹介しますように、  
それぞれの部門に分かれています。マベットさん、ヨウさん、カルラさん、ボンヌさん  
のところです。毎日たくさん的人が自分たちの家族の問題について相談  
に来ています。そして、働きながら学校へ行っている子供たちの  
ために、敷地内には3つの教室が置かれています。私の活動も  
そういう働き子供たちへの教育、スペシャリティ(活動力)に関するものです。

教室A: 月~金 8:00~10:00 (7~8人) / 2:00~4:00 (2~3人)  
主に算数を学習する教室。先生はボランティア。学校に行く前か終  
わるから来られる時間にこの教室に来て勉強する。

教室B: 月・水・金 8:00~10:00 (3~4人) 先生はボランティア。  
手芸を習う。今は犬のぬいぐるみを作っていて、作品は売ります。

教室C: 月・水・10:00~12:00 (6~7人) 先生は15歳の学生ボランティア。  
土の糞(こ)と小物をつくり、色をつける。作品は売ります。  
教室Bでも、楽譜、レクレーションも兼ねて、手に職を  
つけていくのが目的です。

まいびです。栄養士隊員としてここで活  
動にきました。ニカラグアの美味しいといわ  
れるものはぜんぶ試してつもりです。(◎  
(でも、やっぱり)日本のパンとおしゃが好き  
やわあ)というわけで、7月に帰国し  
ます。藤本不センセイとは1ヶ月ちょ  
とのつきあいひが...いやいやきっと  
これから始まるものと思います。  
みよさんもNica通信を通じて  
この国を体感してくださいね。Mucho gusto.

この間は近くに「  
おが生の男の子(10才)が  
来たのをしゃべっている」と小悟  
の話にあった。今、毎月方  
4:00からテレビをやっていて  
大人気。シールを集めている子  
もいる。うんまちとか  
コナンとか、キャディキャディとか  
忍者Xとか。忍者Xとか。  
このあとは  
家の近くのメルカド(市場)にある  
カフェ・スタンドでジュースを飲むながら  
涼したり、手紙を書いたり、スーパー・マート  
で買い物をして帰る。

Camehameha~  
と叫んでる子をいるよ。



山手中学校のみなさんこんばんは。日本は梅雨のうとうしい季節ですね。  
体調を崩さないよう気をつけて過ごして下さい。3年生の皆さん、沖縄への修学旅行、どうでしたか? 全校のみんな方に読んでもらえるように、掲示  
してもういろいろと聞き、とても喜しく思っています。さて、マサヤ市に赴任して  
2週間を過ぎ、通勤にも慣れてきました。バスの運転手さんも私の  
顔を覚えてくれたようで、毎回、私の職場の前  
でバスをとめて降ろしてくれます。



私の1日 (月~金)

7:00 起きる。朝ごはん(毎日同じメニュー)

パンとチーズ、ストラナーレック。  
あたためた牛乳かコーヒー牛乳。  
時々、じかにオムレツ(洋風)もある。  
(牛乳もたまちやかに火を温めないと  
あがかないのである。)

家を出てバス停を歩く。1分。  
職場に到着。

バスに乗っていわたん家に帰る。  
お昼ごはんと休けい  
1日の中で1番豪華なのがお昼ごはん  
だ。肉(ヒレか牛)や魚が出来たり  
野菜があれたり出ません。あと、さくらん  
とフグ(果物..マンゴーやメロンを  
にして作る)ジュースも出ます。

家を出てまたバスに乗る。  
職場に到着。

1日の仕事が終る。(終われば  
くとも時間は時間。みんな帰る)

# Nicaragua

日本も暑い季節ですね。  
私は日本からちってた  
「氷を販売」をして飲んでいます。

1999.6.19. 芦屋市立山手中学校

藤村 美和

通信 No.7

## 6月1日は国際こどもの日

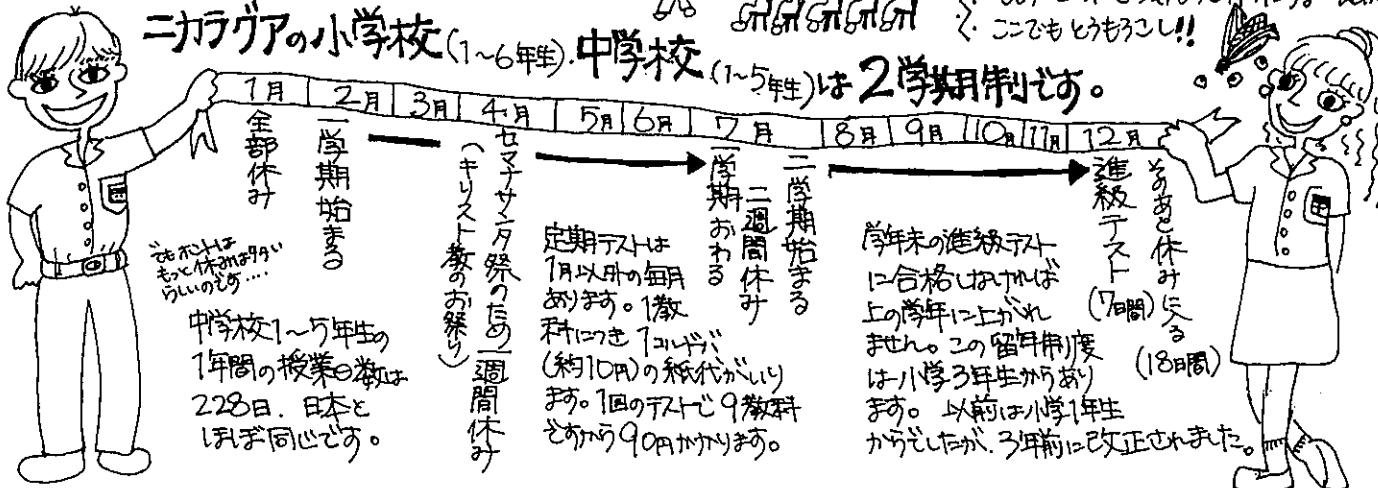
子供の権利を守る、子供の環境を改善していく。というスローガンのもと、市内を小走り子供たちの服装行動や、中学校のマチングバザーが行進をしました。私の勤める家族省(Ministerio de la Familia)では、6月3日に、家族省の援助を受けているアーラ・アミリア家庭、60件以上の小学生たちに無料で制服やぐつ、かばんやトート、鉛筆を配るという行事もあり、こちらの新聞で報道されました。しかしニカラグアの政府各省庁の中でも家族省の経済状況はかなり厳しく、子供たちに配られた物を用意するだけのお金は家族省に付与された金で、CEEというヨーロッパの援助団体からのものだということです。

また、別の日には子供の日を祝うため、公立中学校の4年生が近くの小学生を招いてお楽しみ会をしました。そこで小学生たちに配られたお菓子やジュース、ゲームの賞品などは全て中学校4年生がバザーにて得たお金で用意された、と聞きました。演劇部のハフオマスも大活躍し、司会進行や小学生への指示もとてもうまく本当に感じました。

6月1日には家族省主催の「子供のための勉強会」もありました。この会について今はまた次回書くことになります。



## ニカラグアの小学校(1~6年生)・中学校(1~5年生)は2学期制です。



前号にも登場した先輩のミヨさん

栄養士隊員 エニシ・シタベヨーです。

①ニカラグアでどんな活動をされたのですか?

家族省の持ついるプログラムの1つで、

貧困地区の子供たちの栄養改善対策と  
して、簡易総合食施設での昼食の配給

というのがあります。この給食施設へ巡回指導と  
いう形で訪問して、栄養・衛生・健康のことなどの改善  
を推進する仕事をしていました。

②活動の中で楽しかったことはなにですか?

子供たちが私の名前を覚えてあいさつしてくれるおに  
ぎだったことは嬉しかったですね。

③活動の中でつらかったことはなにですか?

援助(協力)とは、何が(物)を与えてくれるものだと思って  
いるから、「何くれる?」「あれがほしい」と要求されてしまう  
のを。

④どうですか? 人に育てられましたか?

いろいろなことを体験することで、日本で矢口でいたつも  
りだった事が、実はあまりにしか理解できていなかった  
ことを教えてもらいました。例ええば、「水の大切さ」  
住地での断水の日や旅先で水道設備のないところでの  
水のありがたさと

ニカラグアで矢口に  
いいなら…  
「生命の水」です。

Gracias!

グラシアス

どうもありがとうございます!

マサヤ市の隊員紹介

ミヨさんと共に他の2人の先輩隊員がマサヤ市で活動をしています。

トモさん(福岡県出身)とリョウさん(青森県出身)  
は帰人子弟服隊員として、洋裁・ミシン、服飾の  
教室をもつて生徒たちに教えています。リョウさんは  
着物計画隊員としてマサヤ市役所前に配属されていて、  
道路や街の整備について、助言・指導していく立場だ  
とうです。8月末には野球隊員が、そして12月  
には和と同様青少年活動隊員がマサヤ市  
に赴任してくる予定です。それともこの度、  
まことに日本人は今4人。道を歩いて人にあれ達  
うたがい「Chino!」(中国人)と言われます。ちがうよ。



Hola.

前号で登場されたミヨさんははどうう 1999.7.3. 芦屋市立山手中学校  
カラマツを出発。日本は帰国  
さあ、空港までお見送りに行きまよ。淋いなよ... 藤村 美和

# Nicaragua 通信 No.8

山手中学校のみなさんこんちちは。1学期もいよいよ終りの時期ですね。暑さに負けず元気に夏休みを迎えて下さい。ニカラグアの雨季も本格的となり、いつとはないに土砂降り、大雨が降る毎日が続いています。2.3時間でいきにあらん量が降るのだ。舗装されているとはいえ、デコボコの道路はたちまちハリのようになり泥水に混ざってダミも流れとても歩くどころではあません。じとやむのを待つかねばよい、という感ぜざる。ニカラグアでの生活も3ヶ月が過ぎましたが、朝、元気に起きられて夜ふたり眠れないと天気に自分の仕事ができないよ。と思うのは日本にいたときと同じだ。違うのは日本にいたときはずっとずっと自分の健康に気をつけている、といふことだ。今日はその話を書こうと思いま。それと、ようやくうまく引き受けた活動家のひとつの話を。

⑥ 毎日の食事に野菜が“あまり”（ほんせいか）使われねえといかう  
どうして、ビタミン剤（ビタミン）補うけない。

◎ 烹(ほ)し日本からもってきて  
食べています。虫歯(むのう)はあります。日本は  
帰(か)んに治療(りょうり)いわけがならない場合を  
あるので、歯(は)がさきも糸(いと)で欠(あ)けさせない。  
歯(は)がさきもさうに薬(くすり)で消毒(さうじ)していま  
す。

梅あじ。 ◎昆布も食べてます。なぜせうば  
ニラゲニアの料理に海草類はナガゲニア。



◎ フレスコ(くだものジュース)  
はりめきにてもう  
ひます。みんなおもし  
量を入れて飲んでいろ……“びっくり”あるよ。

④ インジンがいいやうでちやんと  
うかい。そして目がいい。  
日中も強い陽射しと雨が降る  
ときはあら、土ぼうりば



資料を販売へもへづ

著者やスポーツの本  
折り紙の本。  
手芸・工作の本

卷之二十一

八千鶴の内

ପ୍ରକାଶକ

100

トマホーク

モカシ

卷之二

卷之三

卷之九

# CLUB MARACANA

## クリブ・マラカナ の紹介

 カウンター、P.T.(仕事のパートナー)のイボンヌと私が担当しているのは「児童青少年労働者に対するスポーツ・レフレッシュ活動の推進プロジェクト」というものだ。学校や子どもたちの仕事場では、勉強と仕事以外に同年代の子が集まるに何かひとつのことをする環境がつくり(こういため)、家族省が地域や対象に応じて子どもたちに働きかけて、スポーツやレフレッシュ活動(休憩をかけたり、手芸、工作などを含めて)のグループをつくり、広めていくためのプロジェクトだ。大事な教育活動のひとつだ。ひとつのグループを作り、活動力を始めるともかねの体力が必要だ、と感じますが、そのまちは今度にして、今日はそのプロジェクトのひとつとして'97年11月につくられた易換省の援助のもとで"がんばって練習を続けてきている CLUB MARACANA というサッカーチームを紹介します。私の前任者が始めた私が引き継いだチームだ。

①メンバー； 14~15才の男子15人。 ウィルヘル  
1ストラワマーは17才の男子2人。 Wilmer & Erick といふ。  
私はチームのコーディネーター(調整・運営者), コペランテ(協力者)である。

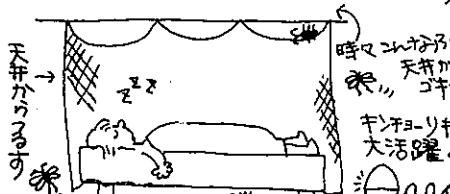
② チームの活動力； 毎(月) 梅 地域会→6チームのミーティングに参加  
(WilmerとERICKと私の3人で)  
毎(木) 梅 チームのミーティング。 (Wilmerの家に集まる)  
毎(火)は 2-2.

⑦(土)は6-4<sup>2</sup>  
勝ちきの暑い中走り回っていました。  
毎(土)朝6:00~練習(他にも集まれる日を相談して練習  
午後 地域リーグ6チームとの試合 してい)

朝 頃にはうどいも、  
うたぐるに出てかけりと  
出、もうまくうどい。  
やがけいはのシャツと  
お湯が出来たこと。  
ニカラゲアゼハヨウガ普通  
だか。毎日水シャワーなので  
ひみつお湯やけめのリームが  
あらわす。

- ① 家庭状況を知り、何か協力し改善の必要がある  
か考えていく。(うきはおがく市の実態を把握していく)
- ② チームの活動資金の確保...家族との交渉や、  
マツヤ市内の銀行やガソリンスタンドなどに寄附を募る。  
青年海外協力隊(JOCV)事務所にも交渉。
- ③ 貸し出しているユニフォームやくつの管理を自分でや  
さうんとしていけよう 指導する。

◎ 桜は虫文(さくわん)張(はり)に入(い)てオモロ(おもろ)虫(むし)よけのためだ。→ 虫(むし)に刺(さ)されると「アブ」とか「マラ

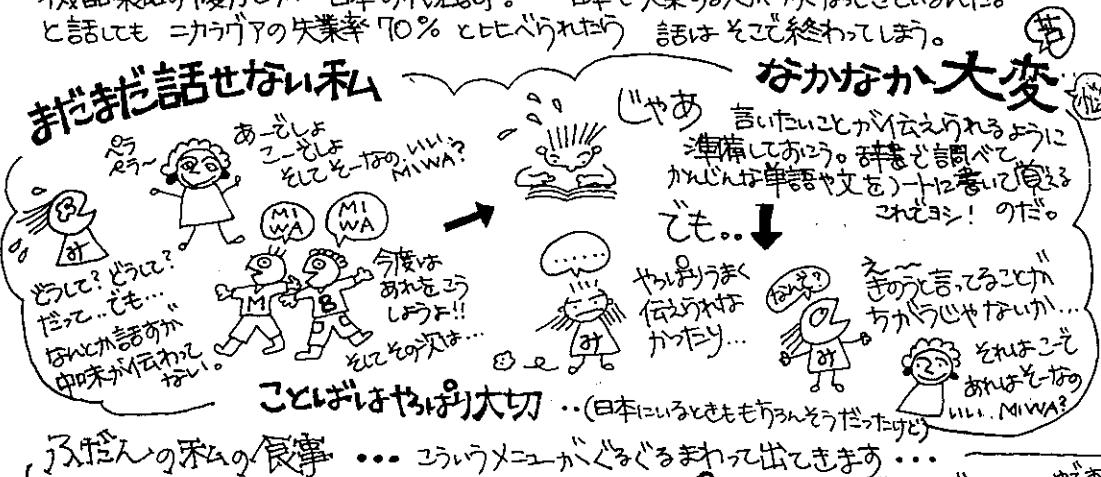


リア”という高熱が系統病氣に  
なつたりある。天井から落ちてくる虫  
が身を守るためにも未いづれ絶対  
必要。くすりや虫張は東京  
っていまあが、ここで健康を保つため  
には仕方がない。

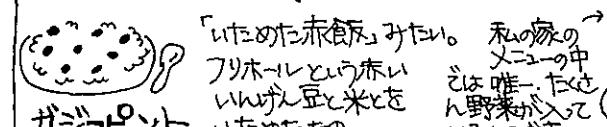
# Nicaragua 通信 No.9

みなさんこんちゅうは。日本も厳しい暑さのようですね。7月に入つから、バタバタと過ごしてみて、ついでに通信を書くことがう遠ざかってまいりました。首都の事務所まで行く用事を多く忙しいです。でも、そのたびに事務所に置いてある朝日新聞を欠かさず読んでいます。

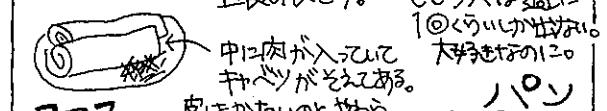
(活動の相談や書類の提出活動の報告などのために) “豊洲だ”と言われている日本の暗や将来の不安をここの人たちにわかってもらうのは美徳입니다。本や写真見る美しさ、車や電子機器製品の優秀さが“日本”的代名詞。日本も失業する人が多くなっているんだ。と言ってもニカラグアの失業率70%と比べれば、語はそこで終わってしまう。



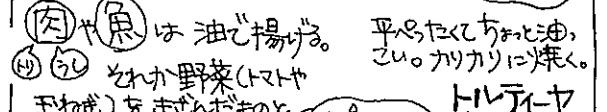
「アーチーの未みの食事」…こういふメニューがぐるぐるまれて出てきまーす…



**ガジョント** いじり入立てと未だ  
いためたもの。 ん野菜が入って  
主食のアヤウチ。 いるものさす。  
ナキシレ。 まくらひに調子に



タコス 皮けがたいいとやから  
かいのがある。 ブラウ



(タ) や(魚) は油で揚げる。  
 (レ) (レ) それが野菜(トマトや  
 玉ねぎ)をせんざいものと  
 いっしょに煮る。いつも  
 同じ調理法。

1999.8.15

芦屋市立山手中学校

藤村 美和

ニカラグアで生活している Heidi.」と実感。

Clima

卷之三

## (氣候) —

日本の夏にちがうて朝晩は涼しくていいですね。

# サカチム マラカナ

—リク成績3位をあさめる— あめぞう!!

私が Maracana と関わり始めて 8 試合目(毎週  
④に試合がある)の 8/14、最終戦の結果 6 チームの  
うちの 3 位となり、外トロフィーをもらいみんな喜ぶ。  
この機回は白熱した試合だったためかゲン親兄が大  
変だらけで、友達のメガも「くさんね居ないの?」といふ  
がんばってた。3 日遅れでインストラクター家の夜集会  
作戦会議もある。いつも(毎週④夜)のミーティング  
みんなペラペラしているのに、この時は真面目だった。  
いつもは...! MIWA、今度も折り紙をしよう。魚は  
この間つくづく今日はこれだ。(折り紙の本を指して)  
「しゃりげん」は大人気でうわわ。「忍者ズ」という TV番組  
をやっているので、知らない子も多め。途中ごわからな  
くあってもあわめがん作成した。「MIWA、今日は  
オケの英語の発音をみてよ。」「あきれぬ声ね!」  
「おれの方がもっときれいに書けるぞ!」ほほう、「ああ、本

「木下先生」、「木下先生」、「MIWA」  
ぼくの名前を日本語で書いて」「うん。Jairoは  
ハ・イ・ロとこうはるいんだよ」「ぼくのは?」  
「マルティン」「ぼくのは?」「ボスコ」「ぼくのは?」  
「ぼくのは?」……ミーティングはほかにおか  
せ台はない。  
言葉の行き違いや、インストラクターとの間に誤解が生ずる  
りして困ることもあるけれど、楽しくやっています。

7/30 健康診断がありました。一  
血液、便、尿検査、内科検診などを受け  
「まだ大丈夫さ、よかまね」と言われる。  
体重も今のところ日本を出発したときと変化  
なし。日本で2回ずつしてきた石破傷風と  
狂犬病の予防接種の3回目(最終回)を  
してやうやく鬼え。ワクチン(日本から運ん  
だ)を打ちました。痛み、火傷感。

（エニ）をセレブ相撲へ行く。「時間以上待たせて「今日はドクターが来ますから、お詫び休診します。」と言われれば怒る。

チナンデガ  
Chinandega という街へいく。

日本大使公邸へ招かれる

何のためか？ それは 手を協力隊員に片食を  
さりとててくれるためでした。一応きちんと制服で  
行ったものの、皆、目の前にズラリと並べられた日本  
食に群がりました。群がりました。(私を含む) しかし、  
いたい、どこぞこれらを手に入れるのか？ 大使館は  
開きたかった。日本の、されば世界一おいしいのだ  
カツオのたれ巻！ おでん！ 卷き寿司や  
いか寿司！ いかめし寿司！ 自いがわゆの  
日本の珍味！ いんげんの  
ごま味噌！

甲子年十二月

の構成にあり  
準備・計画を  
進めます。

夜は本当にたくさんの星にひっくり。流れ星をこの目で初めて見た!

協力隊員が活動するニカラグアの街の中で、もっとも北寄り側の  
にある街。同期隊員を訪ねて首都から約2時間半のバスの旅。  
のどかな畑や牧草地、火山などの景色の中にも、橋  
が落ちてバスが迂回することもなく、山にはも崩れ落ちてゐる  
を見ると、去年11月のハリケーン・ミッチの被害の大きさがうかがわれ  
ました。みんなそれぞれに自分が住む街を気に入っている。日本の  
ヨリ3の国ばかりに“ないわあ～”と思ふ

Nicaragua 通信 No.10



ここ1ヶ月の私は波にまれて沈没してしまった。

6.7.8月... 9月末に配属先に着任して以来、この3ヶ月間、いいとも悪いとも言ふせんが忙しかった。「せっかく来たのだから何が何でも」という気持ちが常にあって、心から考えぬままに（その時、その時は考えてないつもり）との判断で返事をして、事を進めないと気がします。そしてできるだけよい場面ももちろんあります。今思ひ返すとそれはあわてて答えを探し、一人一人が月で疲れ、声を荒らげて話をすると必ずちがつて落ち込んだり落ち込んだりする。児童、青少年、労働者、のための活動や何をしてもらいたい、という私の活動力があが、何をしてもいいと言われる物はない。予算もない、私が無理をしても続かない意味がある...。9月末に日射病とさせで3日間動けない。ということがあり、それをきっかけに今までの3ヶ月を振り返り、考えるいい時間だった。と思うことに。今は落ち込んだ気持ちから脱出いつあります。

**沈没原因**は

これは私自身大きな問題

細かいことを書くと色々ある。言葉の問題もありけれど、根本的には「ニカラグアの人たちの考え方や習慣の違いに疲れた」ということのようになります。

たとえば

その1: 約束や時間を守らない — サッカーの試合に行くのを「朝7:00集合だ」と言っておきながら全員が集まるのは8:00です。毎週同じことのくり返し。指示通り7:00に来る子もいるのに、7:00と指示を出し、インストラクターは「あなたが7:00で来ますからあなたもちゃんと7:00に来なさいよ!」とよく言います手前、来いよずっと時間が空たた。でも他の場面でもこれが日常茶飯事。仕事の約束を「いや、金曜日の午前中だ」と言っておきながら1週間来ない。いい加減にしてよ。

その2: 先の見通しをもって話をいけないので、毎回状況によってこうこうと方針が、言っていることが変わる。「今度こそ本当だ?」と危を押してそれが本当に正確率は低い。「いや、もう天気がやるわ」とやってしまえばいいのか?いや、それは違う。やはり自分たちでやめてやれわざ...と待つ。いつも言いつつ待つ。イヤになつてしばらくまっておいたり、更に状況は変わらなくておひいて後悔したり。でも最近はこういう行動パターンが読めるようになってきた。（以下その3からその10までは省略）

上手くても一生懸命話掛け日向  
夜はスペイン語で鳥を見ることがあります。

1999.9.25.  
芦屋市立山手中学校  
藤木美和子

私の1週間のカレンダー

雨上がりのみどりはとてもきれい。

月	火	水	木	金	土	日
休め	家族省の事務所内仕事:書類、レポート、運動会準備	野球の練習	サッカーチーム練習	サッカーフィットネス	野球の試合	野球の試合
千葉	野球の練習を見に行く 教室	おりがみ、工作	野球(練習) ④サッカーチームミーティング	中高の準備をしたり	休め	休め

### 8月野球チームを結成

25日のボランティアインストラクターが見かけたところから、仕事をしながら参加を約20人の青少年(16~23歳)を集め活動を開始。ガランドは牛や馬、ヤギが放されている原っぱ。グラウンド、ボールは家が貢献から貸し出しているが、どれもボロボロ。ドアの皮ひもが切れても直すお金がないので、ビニールも「かぎ」が付いている。おわせたりして使っている。なんとなくかわいいと...



### NGO児童施設「マリアの家」で教えています

今月末12回目のクラスがあります。私がやっている折り紙、工作教室の他に編み物、ハンディ、木工(鏡のうち、窓枠など)、そして植物育成(観葉植物)、リコーダー、タオルマイラーのクラスがある。週1回しか行けませんが私の姿を見るとMIWAへと走り寄ってきます。本当にしてくれています。本当にありがとうございます。

道端で「こんなかっこいい」とか、「サッカーボールを見せてるよ」「マリアの家に行きました」など道路でくみが走ります。野球のグラウンドを歩いていたり、ボルをかけて遊んでいたり、子供たちが声をかけられます。「何か日本の歌をうたって」と言つて、いまいちよく聞こえないけど「道筋のはしご」と言つて、うなづいています。こういう子供たちともっと話をしたい。何が一番喜ばれるとかは、と考えています。

### Restaurante

夜、ニカラグアのレストランで食事をみると、こうした楽器をもつた2、3人の男性が歌を歌ってくれます。1曲20コルナ(約200円)くらいで色々な曲をリクエストできます。日本のお寿司を知らない人もいたよ。音楽の授業で中南米の音楽

レゲエやメソジーナサルサが有名を聴かせあげて下さい。←美容院へ行きました。「あなたはとても上手よ」というからそこへ行ったのに前髪をあさげるためにせられました。15コルナ(約150円)といわれたけど、ひどい。←こちらの洗たくは手洗い。洗たく木の上に湯気で洗われてシャツの首やそでがヨレヨレ。



# Nicaragua

クリスマスに向けた工作教室  
や、春の月の報告書など。  
いそがしい月末になります。

1999. 11. 27.

芦屋市立山手中学校 藤村美和

山手中学校のみなさん お元気ですか?  
ニカラグアは今、雨季やがとう。今の季節  
です。と言ても雨季が終わっていつまで  
暑い気温でいたいの? どうしてそれが物  
が?? と思ってお店の人へ聞いてみると、

あの方の街角に山ほど



せんべいがアメリカ  
からの輸入品です。  
とうとうひどい。

小中学校で、次の学年への進級  
がかかる学年試験が始ま  
りました。(公園)十をもつ中学生  
が群衆がいます。この試験が終わると2ヶ月ちょっと  
という長い休暇に入ります。いいね。



そして街はクリスマス  
受胎の日(祝日)とクリスマスをひね  
て、ツリーやサンタクロース、子どものおもちゃ  
やきれいなドレスなどにせわしいもの  
があります。クリスマスを見るのは初めて。

やたらと並ぶ色々な  
キリスト様の置き物。  
見るキリスト様もいる。  
聖母の胸元がいか?  
ペントもあらわす。

音楽情報

日本で今、郷土曲が歌えヒットしている(?)

♪Gold Finger '99♪ (A-chi-chi カンガルーハー)  
の元祖はペルトロコ人の Ricky Martin  
スペイン語で歌っているのがこちらも大ヒット中。

7月

## 野球チームができるまで

家族省の「児童・青少年労働者に対するスプ  
ース・プロジェクト」を担当している  
私は、前住着から引きついだサカチーの  
他にもひとつ何かいいことを考えた。  
古いグラウンドボール・バットなどが家族  
省にあたると、たくさんの人々が参加  
できるということを野球を選んだ。そ  
して、私と一緒に活動してくれるイン  
ストラクターを探し始めた。

8月

インストラクター、Ebelioと出会い、次  
は選手を集め。全員が学校へ行ける  
がう仕事をする16~20歳の青少年。私が  
住むマサ市中じて比べ交通の便も悪く、  
貧しい地域の人たちで、チームとしての活動  
もやりがいがありそうだ。かねばると。

毎週(火・木)の練習。(参加できる人だけ)  
(日)の練習試合を始める。でも雨が続い  
たり、チームのメンバーが知りぬ間にやめて  
いたりして、活動者が安定せず不安にな  
る。しかし、インストラクターの Ebelio は  
責任感のあるまじめな人で、彼の熱心  
さに助けられ活動が続くん。

9月  
10月

10月末に地域の「加盟」として正式な  
リーグ戦参加となる。最終的なメンバは  
インストラクター1人、コーチ2人、選手22人、  
チーム私はチームの監督者という立場。

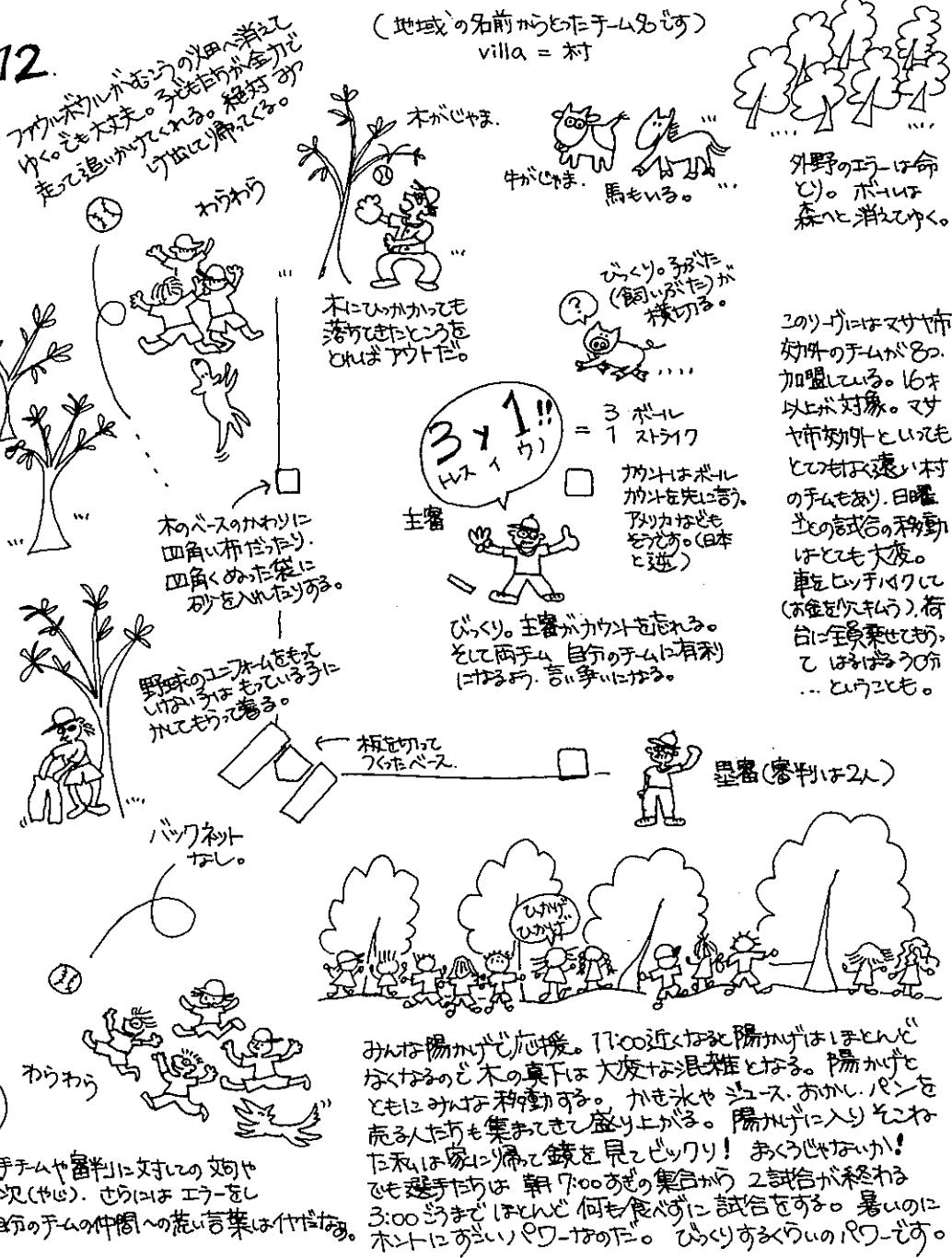
オガ

野球チーム Villa el Carmen

ビヤ エル カルメン

ガフリエリージュに加盟

(地域の名前からつけたチーム名です)  
villa = 村



外野のエラーは命  
じ。ボールは  
森へ消えてやく。

ヨリゴイはマササヤ市  
郊外のチームが8月  
加盟している。16才  
以上が対象。マサ  
サヤ市郊外といつも  
どこか遠い村  
のチームあり。日曜  
日の試合(移動車)  
はとても大変。  
車をヒッチハイク(い  
お金を払わない), 機  
台(金魚乗せ)も,  
こぼれ物(うの)物  
... といふこと。

星審(審判2人)

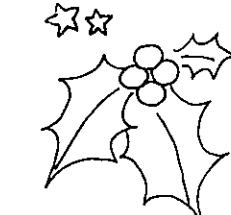
みんな陽がけで応援。11:00近くになると陽がけはまだない  
なくなると木の真下は大腹+みみず桂となる。陽がけを  
ともにみんなで移動する。かき氷やジュース、あられ、パンを  
売る人たちも集まってきた盛り上がりがある。陽がけに入りそこね  
た私は家に帰って鏡を見とびっくり! あくやないか!  
でも選手たちは朝7:00過ぎの集合から2試合が終われる  
3:00まで(もといど)何も食べずに試合をする。暑いのに  
木戸にすごいパワーハードだ。ひらりあるくらいのパワーです。

# N

今年1年通信を読んで下せたままで。1999. 12. 25.

どうもありがとうございます。  
どうぞお正月をお迎えください。

藤村 美和



昨年の2学期の終業式が“行きました”とあわせてをしてから1年。山手中学校のみなさんこれにちは。これが届くのはもう3学期。新しい年を迎えてからになりますが、1999年さいごの一枚を書いておこう。とペインをとりました。日本からの便りで“いつもよりは暖かいけれど、やっぱり寒くありますよ。”と聞かと、日本の寒い冬がさういふ天気だ。あの肌を刺すような寒さがおしゃがしいです。ところが不思議なことにその寒さというものが意図的にもう思い出せません。今年1月～3月、雪の長野県で訓練を受けましたといつた。年中暑い国で生活している人は、寒い冬。雪が降て氷がはるほど、0℃以下にはなりません。“金蔵庫に入っています。”と雪景色の写真を見せても“寒さ”という感覚が伝わらないんだろうな。雪ガラスの飾りも売っていません。本物はこうやってつくられています。冷たいんだよ。一度見せてあげたいよ。と思いま。

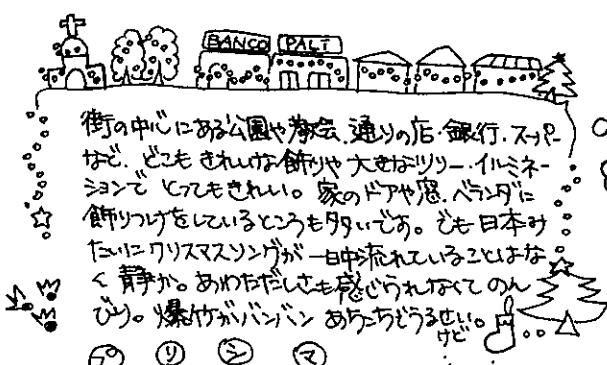
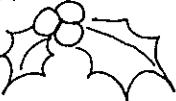


PASTOR  
(パストル)  
(ペニセア)

日本では金木犀(ひば)を見たことがないが、  
ペニセア(クリスマスの赤い花)も、  
うちの庭ではやさしく背が高い。2mくらい。

# Nicaragua 通信 No.13

☆☆



街の中心にある公園や教会、通りの店・銀行、ストーリーなど、どこもきれいな飾りや大迫力のリース、パネルなど、飾り付けをいろいろとこなすのが多いです。でも日本では年にクリスマスソングが一晩中流れていることはなく、静か。あれだけでも感じられるのでこのんびり。爆竹がバーンバーンあちこちでうるさい。

⑦ ⑨ ② ⑧

Purisima の夜守

- 12月7日は聖母マリア様を祀る日。キリスト様の誕生を祝うのが24日のクリスマス。キリスト様にはお火をいはいけないのか？ いるよ。“誰？”木セ
- “という名前よ。”木セを祝う日はないのか？ “あとは思つて”知らなかつた。みんなマリヤ様の夜は道沿うの人々、子どもがいっぱい。何がやさまののかと思つたら
- マリヤ様を飾っている家(家の中のマリア像の前)で、マリアへマリアへ
- アベ・マリアへ♪ と歌を歌い、お菓子やくだもの、おせちや
- などをもつておれるのだった。木セもアベ・マリア♪木セ。
- もうお物を入れるリュックを背負ったエス・キリスト

顔見知りもいたりとうろいろました。木セのかたよ。

## 12月の活動

- fútbol -  
サッカー

毎週(?)のリーグ戦も12月が最終戦。のひすが来週は延期になってしまったけれど、リーグ内2位3位争いをしてます。中学生は通いすこは、12月の最終終馬鹿に合格し、全員進級できることになりました。おおお！

野球  
-beisbol-

前号で紹介したチーム。毎週(?)の試合や練習をなんとか続けて、チームもまとまっています。正式な地域リーグも成立して、その式典(=ナショナルの副次系統会場も来た)も開催された。最近はチームのメンバーの家族とも仲よくなり楽しいです。メンバーの中には字が書けない子や、20人を越す(母親がちがう)子、自分の生まれた日を知れないという人もいる。それらの生活は大変ですが、この活動がつながりを彼らや、その地区の人たちのことをもっと多くの人に交流、活動していくきっかけ。



## NGO児童施設“カサ アベ マリア”と家族省(私の隣地)の教室

毎週(?)のアリの家の工作教室に加えて、クリスマスの作品をつく目的で8時間だけ、私の隣地にある小さな部屋を使い、教室を開きました。作ったものは自分で家のにもつり飾られ、材料代もいらない(家族省は予算を出してもうた)といつて。毎日午前中2～3時間(入れ替わり)8時間、合計130人ちかく子どもたちが集まりました。フレーベル館の赤いくつ下や、右上のイラストのようなカード(紙でつた壁かざり)、木製ペニーの芯を使つた飾りなどをつくり、それらを喜んで、走って持て家に帰つて行く姿は、見ていてこうも嬉しいばかりでした。狭い教室の中ではハサウエのリボンをあつめれば、そのうららかな声を聞いたり、手元を手伝ってくれるうもいて毎日あたたかく聞けた。高校は国画制作や、技術、家庭手芸のような授業はないけれど、どの子も自分で何かをつくろうというところはとても興味がある人が多かったですね。

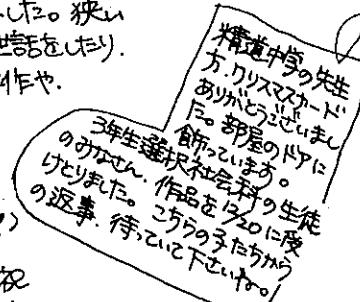
Feliz Navidad  
(フェリス ナビダ)

24日の晩は家族やメキシコから来ているお客様たちと一緒にクリスマスのお祝いの食事をしました。夜中12時ちょうどにはみんなで“あめめとう”といつた。道端に出で立つた人たちもあいさつをして、花火をあげたり、おしゃべりをして、笑ひあつた。道は花火や爆竹の音がいい。月がきれいな夜でした。

12月1日は木の歳の誕生日でした。

一緒に仕事をして、お隣地の仲間たちが、クリスマスクロスをつくりに来ていた木の歳の子たちが、それから

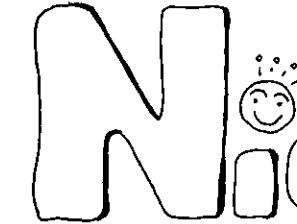
午後に出かけていた児童施設(?)、その教室の子たちが遊びに来て、バスティの歌を歌ってくれて、本当に喜びました。日本の家族や友人の手紙やEメール、電話もいつも励ましてくれてありがとう。そして山手中学校のNさん、Hさん、バスティが届いたよ。本当にありがとうございます。



みねがで歌を歌つて Miwaのためにお祈りをうさ。



アベ・マリアへ♪ と歌を歌い、お菓子やくだもの、おせちや



みんな、お元気ですか？ 今年も1年  
いい年になりますように。

2000. 1. 18.

芦屋市立山手中学校 藤村 美和

# Nicaragua 通信 No.14.

山手中学校のみなさん、昨年からこの通信を読んで下さっている先生方、友人親戚、家族のみなさん、新年のあいさつ遅くなってしまいましてが、今年も1年、どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年1月5日に長野県にある青年海外協力隊の訓練センターに入り、3ヶ月の訓練、そして4月8日に日本を離れてニカラグアへ。私のいたところは経験をしてきた人たちとの出会いとともに、私にとって初めての海外での社会生活が始まりました1999年でした。今年、2000年は丸1年間、ここニカラグアで生活を走る道と見て、活動以外にも旅行がけで、ニカラグアの人とともに仲良くなり、友達もつくりたいし、スペイン語をもっとわかるようになりたい“やりたいことがいっぱい”、そんな気持ちでこれを書いています。人のつながりと言葉を大切にして今年1年を過ぎていこう、と思っています。

## 2000年のカウント・ダウンは花火を見上げながら

首都マナガス市の中にある広場で毎年行われるというカウントダウンの花火を見に行きました。日本から来日する旅行者で来ていた私の同僚、精道中学校(+)、先生(1998.12月までニカラグアで隊員として活動していましたOGの方)とその彼(同じく1998.12月までドミニカの隊員でした)、JOCV事務所の人、そして私たちの共通の友人であるニカラグア人夫婦のロベリナさん、カルメンさんの6人で話をしながら、日本に負けないくらいきれいで豪華な花火を見た2000年の年明けを待ちました。“去年の大晦日よりは今年1999がこんな1年になるかな、想像つかなかったし、書き写さなかった。来年は“ひとつが二つになりました”と色々あんな1999年を思返します。



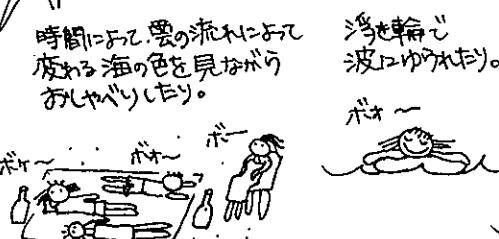
こんな車に乗って出かけた。荷台に乗せていた低くいかがうな花火が私たちの真上に落ちてきて、かわいい思いをした。

時差があるのに、日本より1時間早く新年を迎える。ところが花火はいつもよりも私がいるし、皆がもしかしたら時計のせいで時刻も12時ちょうど。あと3分、あと5分、とおまちたがたのうな気持。いつ年が明けたのかよくわからぬまま、“おめでとう”的にやった。

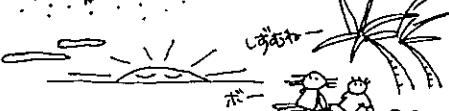
クリスマス休暇にカリブ海デビュー 12月26~31。



時間に沿って、雲の流れによって  
変わるものを見ながら  
おしゃべりしたり。



浜辺で夕陽を見たり。  
木馬もたてられていて。  
月あがきもある桟橋は  
夜中電灯がとも外を散歩しました。



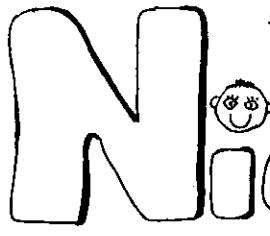
阪神大震災から丸1年。あの頃のことを思い出しながら、首都の事務所でNHKニュースの特集を見ました。あの震災のとき、私は精道中学校で3年生の担任をしていました。体育館も校舎も避難所となり、グラウンドに張られた白い大きなテントで卒業式をしたあの子たちも、1年たった今、成人式を迎えたのです。生きている彼らはやっぱりがんばる。来年、日本に帰ったとき、2次にわたる卒業式に会えるのを楽しみにしています。

同期隊員9人がカリブ海に浮かぶ島、コーン島へ。首都マナガスからブルーフィールズという街を経由してコーン島までは小舟が飛行機で60分。コーン島からさらにモーターボートで50分、リトルコーン島へ。すごい波に逆らながら進むボートの中でひっくり返り、あらわれにかなりながら到着。太平洋側の街とちがえて黒人が多く住むカリブ海側では英語も話されていて、全然異国気がちがう。水は建物1軒につき1日1タンク1杯、電気も夜だけ。という島の生活でした。夜空には“こんな星があるんだ”とびっくりするくらいの星。星☆ 流れ星を数えられるほどでした。

## ウニ採りに夢中



足のとくに深さにウニがびっしり。ショーケージの道具を借りて顔だけもぐって棒やサミツやせいくつつく。でもウニはけいしょく岩にくついて離れない。なかなか離されないので、ライラにバリナリと棒でひがぼうとしたうえ、ウニの針が全部とれてしまい、ただの黒い丸い生き物になってしまった。やがて岩からひがぼうしたウニを大切に浜辺に持ち帰りそっと割ると、おいしいウニの味が漂りました。日本の方、オイシイね。などときやあきや言。ウニを集める様子を土地の少年たちが遠きものと見ています。これらの人はウニを食べないらしい。ウニを採っているおじちゃんにロブスターを発見し驚いた友人もいたけれど、惜しいも逃げられました。今度やエイが泳ぐのを発見した友人も、自然がいっぱいの海、楽しかったね。もう一度行きたい。



やはり人は一生勉強だ。ここに来て色々な人から  
色々なことを学んでいます。今の生き方をやめ  
胸をあけ自分の道を歩んじゃくまつた。

2000. 2. 18.

# Nicaragua 通信 NO.15

芦屋市立山手中学校 真木子 美香

山手中学校のみなさん 日本よりも寒い頃からが風邪をひいたせめ元気は過ごしていますか? 強烈な寒さの中でも窓もなく卒業式も遠くから来ましたが、だからこそ生のみんなの卒業を心からお祝いしたいと思います。これからも自分の背を大切に! いつもがんばってください。別れは淋しいけれど、いいじびらの日を迎えてほしいと願っています。

## 生徒会幹事行部 山手中生のみなさん ありがとうございます。



ゆかた、たび、うちわ、手ぬぐい、  
たこさんの金石筆やすじ書、そして絵や  
お便りをどうもありがとうございました。2月2日に  
受け取りました。ありがとうございます。  
がんばるようなのが、どうなさに  
どうやこ譲るかと考え中です。  
うわわは山手中首都マナガサの大勢にある  
日本語クラスの生徒8人に渡してもらつた

に、日本語教師として活動している隊員にあ頃もいました。私も日本語クラスの授業を見守させてもらい、その8人の生徒に今勉強中の日本語で、山手中生あひに手紙を書いて下さい。とお願いしてきました。日本語クラスが学んでるのは、大学生や社会人。月曜5:30~7:00に週20通っているそうです。“とてもきれいな手紙のうちがだ”と喜んでいました。えりゆや消しゴムは私や他の隊員の活動失の予供たちにアセットさせてもらいました。

サンボルの中に入れられてた手紙や手紙…うの生の夕前を見ると一人一人の顔ががなつかしく浮かんでしまつた。協力して下せたみなさん、そして先生方、本当にどうもありがとうございました。とても感謝しています。

旧執行部のみなさん、ニカラグアについての本類はお取り組み、ありがとうございました。新幹行部のみなさん、これからも引き続きよろしくお願いします。

木長先生が学校よりを送り下さったのと、みんなの色々なとりきみ、活躍の様子がわかつました。



私のクラスの11人の予供たちと一緒に  
卒業おめでとうの式典へ行く  
送りました。空へとほたる鳥をあつ紙で、  
大きな実がなるようにソムシト木をフレ  
ヨンで描きました。

2月半ばに日本に帰る友人に頼んで  
もう帰らなくなりた(同じ予  
か)の写真や絵やカードはもう届  
たか? “初めてリモンを使  
つれい”と口に言いながら描いた  
絵です。予供は動物の絵や家族  
の絵などを描いていましたが、描き  
始めるまでは白い紙を見つめ、それ  
を持つたまま“絵は見たことは  
あります”自分で自分で描いたのがない  
と困っている子もいました。でも、

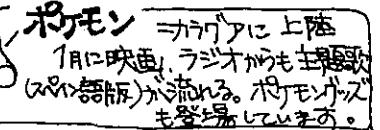
その子も1枚描き終ふとまた描  
きたいね、と言っていた。うの紙に絵1枚描  
いても、私がしても、予供たちにとっていい勉強  
にされている。

今日は如祺少でめいがせい。

## ニカラグアでの生活は楽しい。どちらと考へてしまふこと。(色々あるうちのひとつ)

一齊に2月1日から

街中にあつれていた予供たちが12月はじめからの2ヶ月間という長い休暇を終えて再び学校へ。小さな背中に大きながんを背負って喜んで走っている小学校1年生うき姿も見られほほえしいです。でも先日、ホーリー道元日には何人かの中学生が1人の中学生に向かって“やへいおまえ3年生か。バカだよ〜”と叫び走り去っていく場面だけ。勉強をやめにかけたのか、いたくとも行きたい事情があるのか、家が貧しく必要なお金が払えなかつたのか。ニカラグアでは小学校4年生以降は落第、留年制度があり、成績の良し悪し以外にも、学期中、末のテストを受けるのにテスト代を払わなければいけないし、(払えなければ受験できない=留年)、教科書も日本に違えお金を出し個人が買います。買えなければ教科書なしで授業を受けることがあります。多くの生徒、そして先生方が教科書を手に入れることができなかつたのが実情です。“やへい”と言われていた子は、どうやら中学生(小学校は6年生)、中学生5年生まであります)に進級せず、もう1年、3年生をやることになつたらしいこれが想像できます。でも、みんなお互いに厳しく中で生活し勉強している仲間を所感させ、どうにともかく傷つけるおな言葉がどうのが、と思ひます。この辺、未の活動の中で持つてゐる大人から予供も尼カラグアの人を見みて、一番いやだなあ、と思うことがあります。みんなで絵を描いて、せきあがわ作品を1人1人紹介すると、あまりぞきばえのよくない(と思ふ)作品を大声で笑ひけなす。野球をしていてエラ~といたり、チヤンスヒットを打つておなづりするとのじる。ひびいときほヶをした選手を見みて笑ひくる。正直といはば正直、どこでもそういう人はいる、と言ひければそれまでですが、それはお互いに所感にもおなづかし、伸びないのに、と思ひます。優しく思ひやりのある人もたくさんいる中で、こういう場面に出てくるのがとても多いのです。この人はせきあが当然のようが原稿をしてたくましく生活しているのだから、それはせきあいんぢうか? でも、あまりにも人の痛みを考へぬ行動は決していいものじよかない。やっぱり身近な予供には思ひこむことを言ひたいと思ひます。



① 1月2日は健康診断を受ける。  
半年ごとの健康診断が血液検査もつと、おなかに虫もいたかたし一安心。ほほび7年間健康に過ごせたユニーク謝す。

せんざいをつくる。これが不評に終わる。歳暮  
やはり正月はおもを食べたいから、じ配してくれた祖母や  
友人が送ってくれたおもを使って、職場でせんざいを作りました。  
みんなおもをある。その白くこのひる食べ物を口にしましたが、12人中  
10人がひとり食べて“MIWA うめかわ。もういらない。ありがとう。”と云つた。

# Nicaragua

3月未だ今の家から新しい家へ引っ越し  
ます。新しい家族と暮らす任期末半  
も楽しめます。(郵便の耽误は変わません)

2000.3.24

藤村 美和

通信 No.16

(チリハーバー) (预防接種)  
**Campana de Vacnación**  
カンパニヤ デ バクナシオン



山手中学校のみなさん、こんばちは。先生方もみなさんお元気でいらっしゃいますか? 新入生のみなさん、はじめまして。青年海外協力隊員として中米のニカラグア、という国で活動している藤村です。どちらぞは山の中腹に立つ校舎から見下ろす陝急歩道、芦屋浜などの芦屋川沿いの木々がにぎやかに咲く頃でしょうか。ニカラグアは乾季(12~5月)のあたり中。3月に入ってきたらぐんぐん気温が上がりかけてきたのがわかります。日中30°Cを下るこがないくらいです。冷房なんて無縁の生活が。"4月、5月はもっと暑くなる。"家の屋根(トタンや木で作る)の熱がせめて部屋に入れまいくりだ。"と聞きました。おひいきください。さて4月9日でニカラグアに来てちょうど1年。おかげでまださらに楽い天気で生活しています。

油断大敵 眼の前をスリガ...

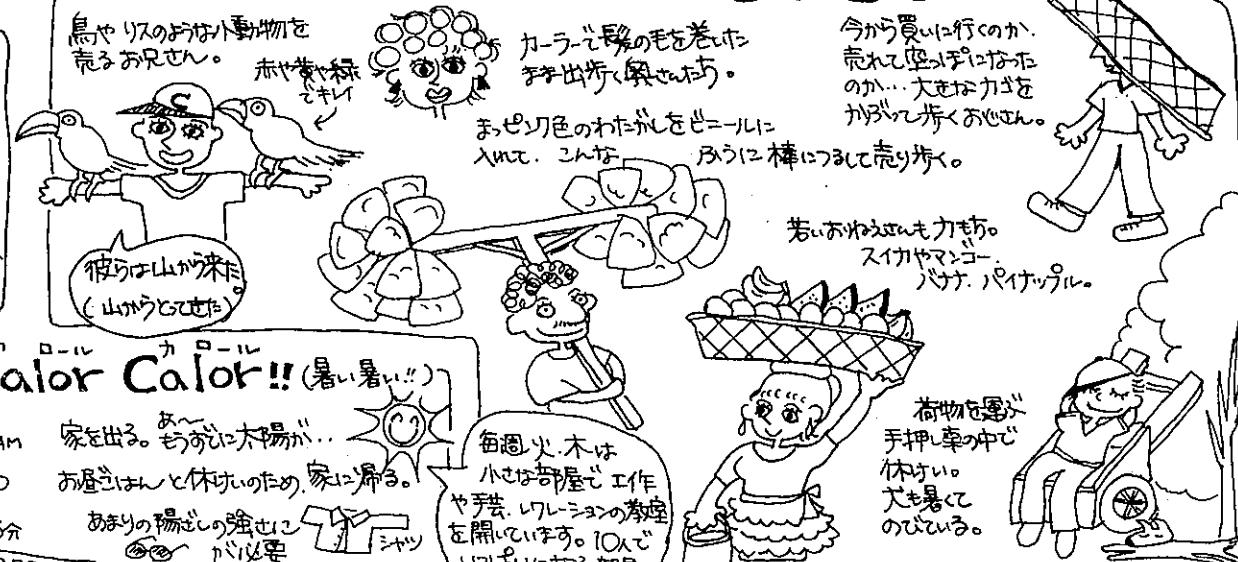
ある週末に、同期隊員とバスに乗って3~4時間のトランポ。ウキウキ。バスは街の脇にさしかかるメカド(市場)に到着。アパートに乗りよう。と相談している私たちの車両の中を1人の男がスースと通り抜けていった。おわりの人たちが"サイ! サイ!"と叫んでくれて気づいたときにほむち達かった。背中にリュックをしたいたずらのリュックのポケットが開けられ中身を全て盗まれました。早速...



年に1年のニカラグア厚生省による予防接種大キャンペーンが行われました。予防接種推進には日本政府からタダ額の援助金が出されています。会場にはアレマン大統領や日本大使も来て、人々への呼びかけをしていました。全国各地の厚生省支部や病院、診療所など活動する協力隊員は現在10人。看護師、助産婦、栄養士、臨床検査技士、医療事務員です。

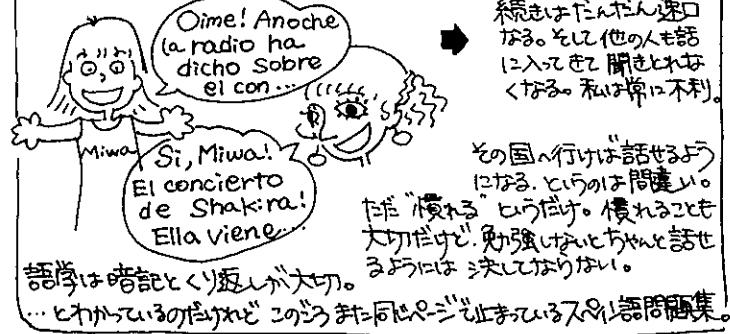
◆ニカラグアデータ ◆ 結核93%、ポロ86%、ほか78%、脊髄膜炎78%。  
(1995~6年) 妊婦に対する破傷風の接種率96%という高接種率です。  
(1998年 ユニセフ世界白書より)

## 街で見かける人々



今年はまだスペイン語がやさしくなかった♡

残念ながらペラペラに満足。というわけではなく然なり。慣れたくなります。でも毎日人と話あがく楽いけれども。まわりも私のへんなスペイン語に慣れてしまおん。



Calor Calor!! (暑い暑い!!)

7:50AM 家を出る。もうあいだ太陽が...

12:00 お昼寝はんと休むため、家に帰る。

バス5分 あまりの陽さしい強烈な日差しが必要

バスを降りたらひたすら陽がけを避いて家へ。(徒歩3分)

2:00PM 再び出勤。もう陽がけなくて無い。

あまりの暑さで屁股から起きうれり、遅刻しちゃうとする。タクシーにひと乗る。

バスは7.5コルдобア(約20円)、タクシーは4.0コルдобア(約50円)

5:00PM 仕事が終れる。おもしろい。

木曜日の午後お見習施設へ出かけて折り紙や工作のクラスをしてます。木曜日の午後は少しうまくやがれで練習している私の野球チームを見に出かけます。ひびきだりアリーナをめぐっていろいろだんだん黒くなっています。

親戚家族、友人のみなさん、いつも色々とお酒に荷物を送って下さるところありがとうございます。おかげでまだ"日本食"関係は残りの任期1年間で、もう足りなくなっています。またお会いいたがります。お酒も今度お酒あります。お酒も今度お酒あります。

Gracias! ありがとう! Gracias! ありがとう! Gracias! ありがとう!

# Nicaragua 通信 No.17

セマナ・サンタに1週間の旅行をしました。  
美しい熱帯の自然がいまも損なわれず  
にあるといいな。と思う旅でした。

2000.4.26.

藤村 美和

山手中学校のみなさん、お元気ですか?  
今、これを書いている私はセマナ・サンタ  
(キリスト復活を祝う聖週間。英語では  
イースター。) の10日間の休暇あり、  
そしてあいかわらずの3月を走りあ暑せ  
りと疲れ気味です。昨年11月末以来から  
今まで、雨を見たのは2、3回きりです。  
土ぼこりが舞い、草生は茶色く枯れて  
しまっているけれど、木々の緑はそのまま。  
枝を大きく伸ばして陽が差すをつくってくれ  
ています。雨が降りうるのにバスの窓  
から見る对外の景色は大木の緑、緑。  
人間なんかが見えない、美しい自然の  
生命力を感じます。

ニカラグアはカトリック教の国。私の家族  
も毎週日曜日の晚はおみやげをもらひ  
近くの教会のミサへ行っています。セマナ・サンタ(聖週間)には街中の教会でミサが  
行われ、キリストの復活を祝うパレードには  
大人も子供も参加します。一方私はこの休  
暇を利用してたくさんの人が大海や湖  
へ出かけるのも大好きのようです。休暇が  
終わる頃にはニュースなどの本屋で云いつ  
れています。

...ところで...

セマナ・サンタの休暇は日曜日までと聞  
いてこのに“みんな遊びに行こう”と聞  
くのは日曜日。だから日曜日は休みだ。と  
言う。実際、家の人もみんな家で休んでいた。  
私の

セマナ・サンタよりは私が前から休暇をとっている  
私の配属先、家族省・マヤ市支所の所  
長はアメリカに遊びに行きました。まだに  
休暇中。彼女は一体いつ帰ってくるの? だ?

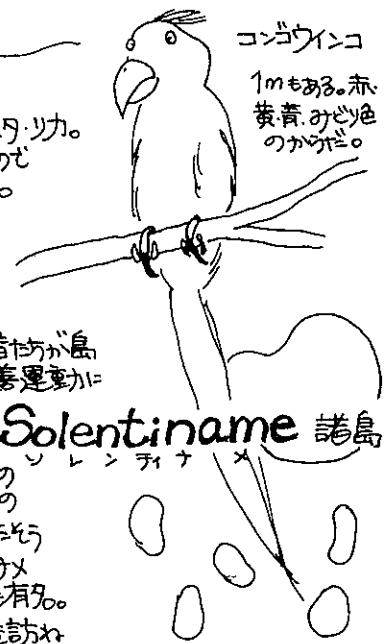


湖から東・大西洋に向かって流れる河、リオ・サン・ホアン。飛行機でサン・カルロスに着いたあと、街の中心にある港からパンボ(木の舟)に乗って4時間。川幅100~150m 河岸には熱帯らしい景色が広がる中、エレ・カステイヨという1675年にスペインが築いた城(要塞遺跡)の残る小さな街に着きました。そこからさらに8時間ほど行くと大西洋に出るといつて。今回はエレ・カステイヨに3日間にしてカラガニア湖に浮かぶソレンテナメ諸島に3日間の旅をしました。



湖のほとりからこうに見えます山並み。そのむこうは隣の国、コスタリカ。  
リオ・サン・ホアン(サン・ホアン河)はコスタリカ国境に近いので  
銃をもたた兵士を街のあちこちで見かけました。

コンゴウインコ  
1mもある赤、  
黄、青、みどり  
のカラクニ。



1960年代に聖職者たちが島  
の農民たちと生活改善運動が  
はじまりました。  
その中に芸術、  
創作活動があり、その  
活動の中からたくさんの  
農民画家が生まれたそう  
です。今もソレンテナメ  
を中心として世界でも有名。  
その画家たちの家を訪ね  
てまいりました。

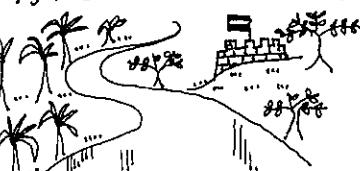
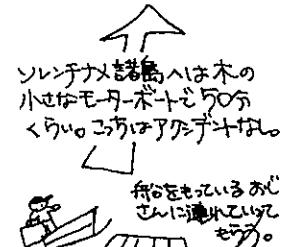


こんな漁夫一人で釣りを  
していました。私はさあどうぞとい  
友だちは、登場人物たちと一緒に  
くらいの魚を釣り大満足。

河岸に見える熱帯雨林木。木には大きな鳥の巣がぶら下がり、野生のサルの  
群れが木の枝にいます。河には大人の背丈もありうる魚の影。  
小さな舟に乗り組んで青緑かな支流に入るとあのの気持ちよさに友だちと  
歌のまま河を泳いでました。森の中には赤いカエルやイグアナ、ハチドリ、カメ  
コンゴウインコなど熱帯の動物たちにたくさん出会いました。

**El Castillo** (お城、という意味)  
エル カス ティヨ

サン・カルロスには協力隊員  
が2人。体育の先生と算数  
の先生が活動中です。



河沿いの木々に住む人の足。  
パンボは40人乗りくらいのエン  
ジンボ(木製)で古びていて、  
途中、エンジンを冷やす水が吹き  
出しそうなのがいる人も。河の  
上を走る車アリティもあ  
たりで無事エレ・カステイヨへ。

**San Carlos**  
サンカルロス

首都マカラから20kmくらいの  
アララ橋で40分。着地のときは  
はびくり、ただのじめり道ではない  
のか! そして飛行場(ドドの空き  
地)にあるのはバス停のような  
小屋だけ。お~



1年過ぎてみやくわかって来たことがある。  
あと1ヶ月で何をどうか考ふる日々。  
大変した毎日です。

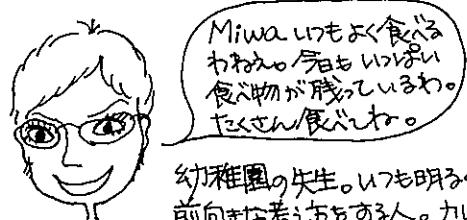
2000年5月26日

藤村 美和

# Nicaragua 通信 No.18

山手中学校のみなさんこんにちは。ニカラグアのアレマン大統領が5月半ばに日本を訪れたことが、こちらの新聞やニュースで伝えられてました。今日は、そのニュースを見ながら「私たちも日本へ行ってみたい!!」と言つて来る私の家族を紹介します。いい家族に出会えてうれしい。

④ Mirna Socorro



Miwa いつもよく食ふる  
わねえ。毎日ちいがい  
食べ物が残つてゐるわ。  
たくさん食べなさい。

幼稚園の先生。いつも明るくて、  
前向きなお考え方をする人。カレー  
やシチュー、酢豚、カツ丼などはいとどうぞ。みやや  
しゃや、カツオ節など大好き。私も日本人より“と言つてる。

日本で撮った  
家族や母校の写真  
とか会はせいか  
地図を貸してくれる?  
カズミの発表を日本  
のことを見せてほしい。

④ Mirna Dolores 17才



法律を勉強している大学1年生。奨学金をもらつたため試験もうまくいく大事。音楽を聴くのが好きで、ラジオやTVにあわせて大声で歌っている。友達を家に連れてくるたまに私を首に紹介してくれるのじ。私も友達が増えている。

Nicaragua にいる日本人は約170人

先日、日本人が開かれあちこちの地方にいる日本人がそぞろと集まれた。協力隊員は現在72名。その他、大使館の人たちや、橋や小学校の建設、上水道などの管理にたずさわる人たち、技術者として派遣されている人たち。私の住むマサヤ市は約10人の日本人。

木せ ジュリス  
長男 José Luis 16才

中学生5年生(最終学年)。  
中学は午前の部に通つて  
いるので、午後(月~木)  
は英語を習いに行く  
いる。ギターを弾くの  
が好きで、夜中まで  
弾いて歌つている。

日本人はどうして  
みんなやせている  
んだ? ばいは何  
も食べなくてどう  
どうなるというやつ...

弁護士として首都マナ  
ガス市の事務所で働く。  
毎日朝から晩まで忙  
いので話す時間が  
かい。たまに早く帰  
り来ると、のんびり  
テレビを見ながらごは  
んを食べ、そのまま寝る。

お父さんの名前は Calero Centeno  
カレロ センテノ  
お母さんの名前は Luna Hernandes  
ルナ ヘランデス  
上に書いたのと2つとも名前です。  
ニカラグアの人は名前が2つ、名号も2つ。  
長くつかながれ見えないけど。



雨の熱い  
からさりと  
ながれ流れ  
てくるよ。

やっと雨が降りはじめたよ。

去年11月から数日の雨を見ただけじ大地は乾ききっていましたが、ようやくほのかに向こうの方に雨雲が。あんまり雲は半年ぶりだ~と思つたが、いもなりザンザン降り。先日首都では家屋が床上浸水に見られました。去年は3月末まで日本にいたので雨が降ても寒いかなと思つたけれど、ずっと3月を超す暑さで慣れてしまつたせいかも。雨の日は寒い寒いと長袖を着ています。でも静かに本を読めば、物を書いたらあるいはいいかよく眠れるし。(と言っても暑ければ暑いで疲れてしまう眠れないけれど)、雨の日は病気をもたらす蚊に刺されやすいかが心配。雨季においては

残りの任期はあとが10ヶ月。ちよとあせついる。

去年の今頃、Miwaはこの職場に来た的時候、「1年早くさね」という言葉を職場の仲間と交わしていました。ニカラグアの家族省、マサヤ市支署にて配属され、「優しく児童、青年のためのスポーツ・レクリエーションプログラム」の継続、改善、拡大、という仕事を担当。平日(火~金)は、省内にある教室に小学生を集めし工作、レクリエーション、誕生日会などをしています。山手中学や米青蓮中学との交流活動もとても暮れています。マサヤ市内のNGO児童施設へも週に1回出かけます。週末には家族省のこのプログラムの援助(道具やユニフォームを借りたり、試合の参加料を出している)、野球チーム(16~25才)や2つのサッカーチーム(6~13才と14~20才)の試合を応援に行き、チームの様子を見ながら彼らの活動にどれだけ協力が出来るか、考えます。ニカラグアの高校生は部活動もないし、芸術教科も無い等の状況なので、文化的、スポーツ的な活動は学校以外の地域の個人や団体によって支えられているのです。1年たて、私のどの活動もタダの問題はあるものの安定してきたり、みややに3つの仕事を始めたと考えています。

その① 折り紙や工作、レクリエーション活動のアイデアを学んで、子どもたちの先生になってくれる人を探し、私が講師としてどのあたりに教える—"講習会"を定期的にもつこ。少しだけ先生が増えればもう多くの子どもたちに小さな柴田が増えると思うから。こういうことに興味をもつている人は多いし、私の活動力を知った人のおひさんができるからしてくれて、近くの教会を使わせてもらえるところまで進んでいます。

その② マサヤ市内の非営利団体グループ(深夜徘徊やドライブなどの)に対する手帳助の依頼が、家族省あいん、地域のサボル団体がしている。何らかの形でその依頼に協力すること。サボル団体の責任者と共に彼らの調査をして、スポーツ活動に取り組むことができないかな?と考え中。考えいろだけじ1ヶ月を経過...モモタウ

街の中にあるメルカド(市場)であらたに出版教室をつく計画。メルカド周辺はいつも子どもがいっぱい。くつかけや車を洗ふお金を稼ぐ子、たゞうらうしている子...。メルカドの知り合いのあばちゃんたちから"Miwa、あなたのうちにも何か教えてあげて"と声をかけられ、場所の確保はどうあるかナビ 相談このえもつひる。

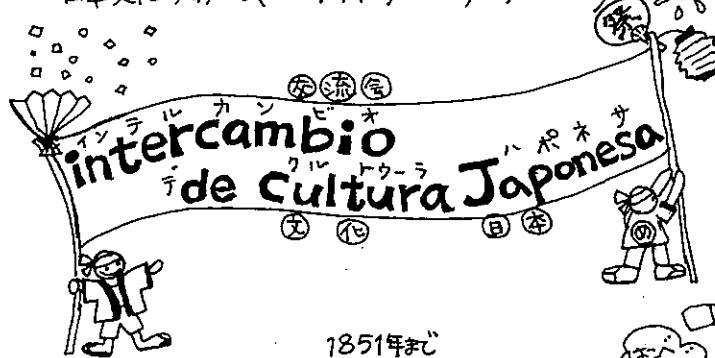
# Nicaragua

色々なことを経験させて  
もらっています。他の隊員  
がうまく見習うことがない限り。

2000. 6. 9.  
芦屋市立山手中学校  
藤村 美和

## Nicaragua 通信 No.19

山手中学校、精道中学校のみなさん、こんにちわ。ニカラグアでは7/30は母の日、  
7/1が子どもの日、そして7/23が父の日、とにかく、私の誕生日、家族皆もお  
小遣いイベントを開いてお祝いしたり、親子で参加する学習会の準備をしたりしているところ  
だ。今月は7月の中、7月3日、4日に行われた私たちニカラグア隊員による大イベント  
“日本文化交流会”の様子をお知りせしめます。



1851年まで  
マナグア市が首都になる以前、首都だったレオナ市で、  
レオナ市内に西属されている隊員たちを中心に行われました。  
プログラムの計画から始めて、市役所や学校への協力の依頼、  
日本大使館や国際協力事業団事務所への資金や物品  
貸出の交渉、ニカラグア隊員への呼びかけ、食材やラ  
ジオなどの道具の調達、移動費や運搬用の荷物バスの用意…。  
5人で2ヶ月以上も前からこの日のために準備を始めました  
ので、すごいチームワークですね。と本当に感じさせられ  
ました。そしてさあが協力隊。各地方で活動して  
いる隊員たちも週末などに首都やレオナ市に集まり、  
発表の練習や準備に取り組みました。当日、前日だけ  
でも手伝ひ、会場に集まつた隊員は全部で10人以上。  
そして会場はレオナ市の市役所の協力や、  
レオナ市内の技術専門校で活動している隊員の生徒たち  
の参加もあり、どう隊員と市民の交流の場となりました。  
みんなが楽しめていて、これぞ日本人がニカラグアで活動  
しているんだ、ということを知りてもらえば、それでいいと言  
ったレオナ市の隊員たちですが、彼らの努力や実行力に感動  
した2日間。充実した会でした。



### ステージでは武道や歌・おどりの発表♪♪♪

1. 剣道と合気道。合気道は首都マナグア市の大学で  
教えているので、その生徒(ニカラグア人)が出演、実演。
2. おどり。ニカラグア伝統の「ボルフローレ」という、木琴のような楽器  
にあわせて踊るダンスや、カリブ海側の「パロデ・マヨ」という踊り  
を、日本人・ニカラグア人男女がペアにながら発表。1ヶ月の練習を  
積んだ成果はあらうしく、拍手大歓声。「ラボー!!」の嵐。  
そしてやかたを着たニカラグア人学生たちはサンバのリズムで「おてもせん」  
を踊る。うまいっ。みんなやかたを着せてもう、て大満足。
3. 歌♪ ニカラグア学生たちによる「四季の歌」「花」「上を向いて歩こう」の  
合唱。隊員全員がステージで手拍手踊りを披露したあと最後は会場  
全体でオホの歌を大合唱。Viva Japón Viva León  
の大歓声の幕を閉じる。





ニカラグアも季節の疲れ目で  
ちぶと体調不良だ。日本も  
体調を崩しやあ時見聞。気をつけ。

2000. 6. 22.

藤村 美和

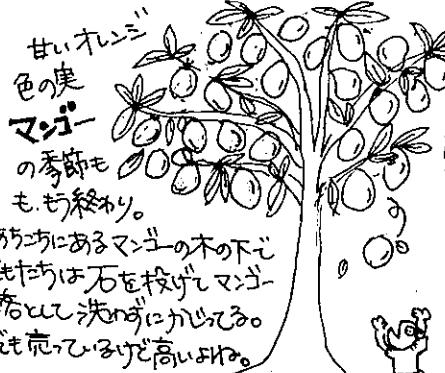
# Nicaragua 通信 No. 20

みなさんこんちは。“日本も暑くなってきた。” というお便り、「この通信は1学年時に読んでもうれる最後の号だな…」と思ながら書いています。をいくつも受け取り。

山手中学の3年生、選択授業、社会科ではニカラグアとの交流活動をテーマに考えて下さっていると聞き、授業を受ける生徒のみなさんの色々なアイデアを今からとてこも楽しめています。精道中学のみなさんとの交流活動も3回、4回と回を重ねて続けます。とても嬉しい思っています。本当に下さっている先生方、どうもありがとうございます。

## お金は必要。でも お金だけあっても…

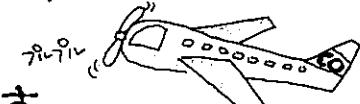
家族省の中でも、私とカウンターパート（言い合ひながら一緒に仕事を進めていく相手）が担当する“働く子ども、青り年たちに対するスポーツ・レクリエーションプログラム”には2つの団体の援助が入っています。1つは私をヨコシマ派遣してくれている日本の「国際協力事業団（JICA）」。もう1つはスペイン語圏、オランダなどヨーロッパ諸国からなる“ユニオン・ヨーロッパ”というNGO団体。“働く子ども…”プログラムの運営資金はほぼ全面的にこの2つに頼っているのである。さて、ある日、ユニオン・ヨーロッパからの監査が入り、職場はいつもどちら緊張した雰囲気だった。監査に来られたのは、ユニオン・ヨーロッパからのサ女性と、家族省本省の責任者たち。私も同席ある中、私のカウンターパートは厳しい追責にあうことになったのだ。というのは、年間のプログラムの予算をたて中で、ユニオン・ヨーロッパは日々預けの援助資金を申請し受け取っていたにもかかわらず、その20%近くも使い残していたからである。予算いうのは期限内に要求した分だけ使わなければ、次からは減らされると、出してもう受け取れないから。そういうものである。“要求してあって使わないとはどういうことか？”“援助金は必要だから、のことはないのか？”“これまでどんなことを実際にしてきたのが全く具体的に話してもういたい。”“計画性がないのがいけないか。”会議は長引き、次々にいろいろ厳しい言葉に彼女はどうとう泣いてしまったほど。確かにとにかく座って仕事をしている私の目から見て、もうちょっとテキパキ働きばいいのに…。と思うこともよくある…。薬かもしれない。でもその反面、お金だけでもそれを上手く役立て使いこなす人材がいるのが何より、どちらの方が問題だ。とも思いました。家族省には十分な人材を雇うだけのお金がなく、人手不足。そこで1人がいくつもの仕事をかけもちしているのが現実です。彼女も責任はあるけれど、1人の責任も思ふと思うの上の発言をあと、話題は協力隊の活動についてへと流れていきました。実際に日本人を送り込み、今あるニカラグアのプログラムに協力したい。新しいプログラムを開拓したい。そして失敗をくり返し…。どうした“人”を介しての援助である協力隊の活動から“ユニオン・ヨーロッパ”的彼女は、私たちのシステム（予算を投入し、年に



甘いオレンジ  
色の果  
マ・ゴー  
の季節も  
も、もう終わり。

うちのにあるマ・ゴーの木の下で  
うそもうは石を投げてマ・ゴー  
を落として洗濯にかかる。  
日本は壳ひきりと高い紙。

ちみと気持ち悪い話…  
雨季に入れて虫が多く、病気をもった蚊や  
雨もりを巴基斯坦で突然高熱と胃痛、  
腹痛が。3日間ひどい吐いて何も食べられず。  
そこへ病院へ。かへどおみがに虫がいます。  
ひえ～。こうびは水がしみかたり（生水）。  
果物や生野菜は虫がいて、こうじよくある  
ことですか。ヤルギリビックリ。今、薬（虫下し）を  
飲んで退治中。

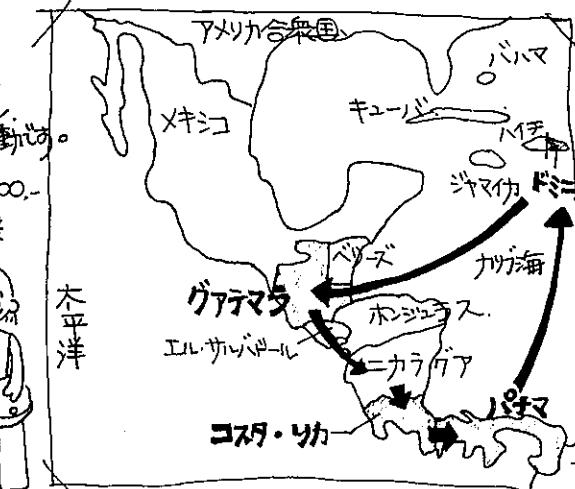


## 任国外研修旅行に出かけます。6/30～7/20

ニカラグアに入国した'99.4月以来、私の公用パスポートは協力隊事務所でありますからつかってました。久々にそのおかしい緑色のパスポートを手にしました。長野県の青年海外協力隊馬向ヶ木根訓練センターで3ヶ月間一緒に訓練を受けた仲間たちに再会できるのが楽しみです。コスタ・リカ、パナマ、ドミニカ、グアテマラの4ヵ国を訪問します。みんな元気でがんばっているかね～。

- ♥ まごすタ・リカへ。
- ♥ どこで養護学校の先生として活動する同僚隊員と会話し、パナマへ移動します。

リサ・ガブリエル￥200.-  
出発前にぼく切て長  
を切りに行きました。  
見て20cmを  
切られ、  
おこしても  
失敗作  
になれます。



私たちはカリブ海の  
パナマやキューバ、  
ハイチ、ジャマイカ  
に行くといけない  
ことに気づいた。でも  
アメリカもまだ、飛行機の乗りかえ  
のため使うアメリカ  
に赴入ります。(理由はよく知らない  
のが好き)

南米も入ります。

南米大陸、コロンビア。

数回、その仕事がうまいこといかを調査する。彼女は一緒に働くから。() とは全然ちがうけれど、とてもいい仕事ができるわね。と。そして家族省もニカラグア18県中12県にその支所がありますが、あるべきところの支所には協力隊員がほしい。(今は2県だけ。その1つが私のいるマサヤ県マサヤ市) と以前から要請している、ということである。色々な国からの日々預けの援助金が入っているニカラグア。でもお金ももちろん必要だ。現地の人と共に仕事を考えていく協力隊のよさが活動もやっぱり必要なんだ。と改めて感じた長い長い監査の1日でした。

# Nicaragua 通信 No.21

次の号は楽しい話が書けなかった  
今回は字ばかり、かわいぐらが主。  
ストレスのかたまりの8月、9月でした。

2000.9.30.

藤村 美和

山手中学校、精道中学校のみません。ごめんなさい。7.8.9月と通信を書かないまでも10月だ…と思うと、体育大会が終り、中間考査や文化祭発表会、合唱の準備などあわただしい様子が浮かんできます。6月30日～7月20日、3週間の任国外研修旅行ではコスタリカ・パナマ・ドミニカ共和国、グアテマラの4ヶ国へ行きました。とても楽しい3週間だったのですが、旅行から帰ってきてから8月いっぱいは、7月5日、6日に起きたニカラグアの地震——(そのときは旅行中、パナマにて、タグシーラジオニュースを聞き、震源地、被災地が木の住む街だったのとも驚きました)——その地震のことでバタバタと退散していました。

5年前の阪神大震災のときの街の様子、倒れたビル、ひびが入って浮きあがった道路、崩れた屋根などがよみがえてきました。建物や交通網、通信網の規模が、ニカラグアと日本と全然違うので、その被害も比べものにならないけれど、旅行を終えて自分の家へ帰る途中、屋根のかわらや土壁が崩れ落ち、大きなひびが入っている家々を見たときはやっぱり震がドキドキして、胸騒がされるような感じでした。

家屋の倒壊や食糧、衣料品、医療などに対する援助が国内から、海外から(主にヨーロッパ、中国、台湾)入ってくる中、私が3週間の任国外研修旅行を終えて、職場に戻ると、木の配属先である家族省は、内務省や軍の組織の一員との協同での食糧援助、配給にこんごまいをしている状態でした。被災した人たちは、軍が出す被災証明書を持って、それをつりまつている内務省へ行き、その後家族省から食糧を受け取る、ということです。食糧の配給を待つ長い列ができていました。人の収容に対して援助されている食糧はあまりにも少なくて、倉庫の米、豆、食用油、小麦粉、粉末シリはどんどんなくなっていました。食糧を買いたずらお金をねじこへさきながるものか、と思い、青年海外協力隊(J.O.C.V)事務所に行き、相談してみたところ、在ニカラグア日本人会から3000ドルの寄附を受けられることになりました。このお金は、2年前の1998年10月に中米を襲ったハリケーン(台風)の被害に対する義援金、復興基金から出しましたが、貴重な3000ドルです。このお金を申請し受けとるために、軍の事務所へ行って被災状況の資料を集めたり、家族省の大臣と話をしたりして、それをもとに申請書類を作成をしたり、そしてもうたお金がきちんと不正なく使われなかを見届けながら、また報告書類づくりという作業の中、私が見たのは、ガッカリするような場面ばかりでした。“MIWA、本当はもっとお金が日本にはあるんじよ。大使館へ行ってもらおきよ。”“MIWA、私の家にもひびが入ったの。私もお金をちうだいよ。”“このお金もばたちはお昼じまをあつてよ。こうして毎日食糧の配給をしていろんがらから、さうに配給用に分けた袋を勝手にもらひ帰ろうとする職場の上司たち。仕事もあり地位もある人たちが、あさまい、おとおせんだ…と思いつがうもつくづく、大臣が組織の中での傷つきを感じ、『ちいやだー』と毎日家へ帰るのは家族に不満を抱いていました。何のためにお金を誰のために援助やと思へんか——!! なぜそれがわからんわん~!!” 結局、お金の不正などではなく、約1000世帯、10000人からの人々への付加配給が行き、本来の目的は果たしたのですが、最終の報告書づくりなど、の事務手続きを終ると、いきに何もやる気が失ってしまった9月でした。それがも、いつもの自分の仕事に戻ると、一番身近な立場の上司に“MIWA、大変だよで”です。本当に私たちのためにありがとうございます。自分のことが考ふられない人がたくさんいる中で、疲れたと思うけれど、元気を出してがんばれ。”と声をかけられ、救われた気がしました。

私はあさりTVで見ていましたが、家族や職場の人たちの中には「日本の野球、負けやねえ」、「柔道やマラソンや水泳は、おさかねえ」と柔道のまわをしてみたり、「体操がいいのかな?」あいだに回転云々おもひだ。上と日本

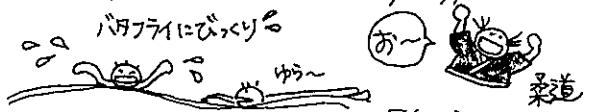
に注目してくれていました。協力隊員として活動している人たちの中には、その国のナショナルチームのコーチやインストラクターとして派遣されている人もいます。彼らの活動や選手との生活の様子を紹介する記事を読みながら、長野県の馬場根訓練習所で同期の仲間と一緒に3ヶ月過りました。隊員の文草や写真も書いて“おもしろい”と思うと同時に、本当に色々な国で色々な活動をしているけど…としみじみ思いました。



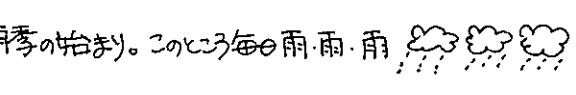
## ■ Nicaragua の選手は;

ニカラグアの国籍をもつ選手の参加者は20人。そのうち16人は大使館(アメリカやコスタリカなど)の選手としての参加で、ニカラグアチーム

はいざなひだ。前進めおい。ニカラグアにはアーリがおまけなく、水泳を覚える機会がない。泳げる人はタクないのさ。



フニッシュのまわをねうちの人たち。ニカラグアにはアーリがおまけなく、水泳を覚える機会がない。泳げる人はタクないのさ。



なめておまけだ。前進めおい。ニカラグアにはアーリがおまけなく、水泳を覚える機会がない。泳げる人はタクないのさ。



フニッシュのまわをねうちの人たち。ニカラグアにはアーリがおまけなく、水泳を覚える機会がない。泳げる人はタクないのさ。

なめておまけだ。前進めおい。ニカラグアにはアーリがおまけなく、水泳を覚える機会がない。泳げる人はタクないのさ。

# Nicaragua 通信 No.22

ホームステイの  
このうえ 家族は“来年の今頃はもうMIWAは  
いよいよね”とよく言わせる。時間の流れ  
が速くかえていく気がして淋しい。

2000.10.2.

藤村 美和

通信 No.22

みなさんこんこわは。今日は2号続けて書くことになりました。  
突然降り出した大量の雨で首都マナグアをはじめ、あちこち  
で大水の被害が報道され始め、江西はおがくニュースを見ています。

私は、といえど、  
半年以上ひたすら続いた暑さで次第に  
食欲が失なれ、4キロ減った。あー、虫よけの蚊帳  
しかしこのうれしい雨で  
寒くない...  
ぐやぐやもりもり回復  
あかう間にもとどへり。

雨も開店休業。仕方がないのだ。

①雨でクラスなし。②雨でサッカーナシ。③雨で教会でやるレクレーション  
のクラスなし。④代替でスペイン語の先生に来てもらひ、家でスペイン語を  
教えてもらひ、いろいろ雨で来てくれない。仕方ない。いやあ

のまのまになつてある報告書を書くか...たまにいるスペイン語の  
宿題をしあうか...ダラダラ...ダラダラしているうちに夜。  
よし、やるか...と思つたんだ大雨で停電。あー、  
できあがめ。

山手中学では  
「計画をたてて勉強しまよ——」  
がんばってーと言つたかも...  
ハイ←そこでこなさい返事はなかつたかも...

洗たくものも乾かない。乾かなければ洗わない。  
シーツもガサガサ洗えない。見かねた嫁の人に“MIWA.  
いいから減らしにシーツ出せよ。”といはがされる。あー、  
水シャワー寒さ。で分ぶ終る。  
“MIWA、ちゃんと浴びてみの? 早起きよー、”だるいもん。

2001年4月の帰国までの任期も残り6ヶ月となつてしまい、ganbaro  
ば、ヒヤミ氣をとり灰いつあオニのぞあが...雨で途絶える活動。

私の仕事は地域の子どもたちにスポーツやレクレーション  
活動を広め、充実させること。学校に藝術教科が  
ほといじないカラヴァンは学校以外の地域の団体が  
その分野の活動力にとりくんでいます。

## ◆◆◆ レクレーション・プログラム ◆◆◆

毎週火木に開いている工作、レクレーションのクラスもまだうまくいっている。

精道中等の36人のみなさん。写真付きのメモ帳。どうも  
ありがとうございます。作品の交換ももう7回目になります。  
したまつ。こちらからの返事を届きましたか? クラスの子たちは、  
は、次はクリスマス・カードですね”といはります。

新たに9月から 金曜日、手芸クラスの開始にこぎつけた。

地域の大人び、ボランティア先生をしてくれる人を探し続いた  
3ヶ月。男性が手芸をやるよ、というナチュラルな人を見  
見。針と糸をもつて子どもを見つめて自分が虜中になら  
いるのがちよと困るけれど、友達ひも、ちよとお給料ももうれ  
いのがすぐやめてしまひ先生が多い中、ちゃんと毎週来てくれるの  
いい。このクラスには、12月に帰国する友だちと一緒にマサ  
ドビードル人子弟服隊員として活動しているトモさん(通信No.7で紹介)  
も応援に来てくれています。彼女が帰国までの1月いっぱ  
いは、男の先生(今は実習の先生または立場)とトモさん  
と私の3人の共同運営。

そのあと1人は彼に  
クラスを続けていて  
もう1つ計画です。私  
が帰国するまでは  
もう1人が2人くらい  
先生を見つけてお。  
リーグの試合に参加するのにリーグ会費  
がいる。1チーム 200コルダバ  
(1,700円くらい)

隊員のみんなに古着をゆずつてもうて  
私の職場や近くの学校で売つた。  
“1枚10コルダバ” (85円くらい)  
“日本製だよ” けこうもうかるてる。  
おもしろいから楽しくじやかにいたるに  
今は雨で外に出で売つかけない。

## ◆◆◆ スポーツ・プログラム ◆◆◆

マサ市内のボランティアの人たちによる  
運営されているサッカーリーグで2つのチーム  
が活動中。

3月はじめ：リーグ前半戦開始  
↓ 每週土曜に試合をして成績を争う  
9月はじめ：リーグ終了

### 私のチームの成績――

- ①チーム・マラカナ・ジュニア  
(ブラジルの地名からひいて名前をつけた)  
8~12才のチーム、みどり優勝①  
さあが私の干しだ。ひちぎりの  
優勝。チームの責任者(16才)とも  
うまくいってる。次もがんばれ。
- ②チーム・マラカナ(16~19才チーム)  
全然だめ。弱すぎ。練習もいかない。  
チームの責任者もいいかげん。試合  
中も仲間争いれ。どうしたものか...

10月からリーグ後半戦開始。

のはずが連日の雨で週1回のリーグ  
運営会議が流れる。リーグの責任者、  
チームの責任者、審判りたりが集まるのであ  
が、これでかい始めたのか決めるシ  
とができないし、試合のある土曜が  
雨だと試合も無し。当分始まら  
うにかけなあ。

# Nicaragua 通信 No. 23

みなさんお元気ですか？ 今年はどうぞ  
よろしくお願ひします。次が最終号かな…。

2001.1.9  
藤村 美和

おめでとう△ □ □  
新△ □ 世紀△ □ □  
¡Felicidades en el Nuevo Siglo!  
フェリシダス エン エル ヌエボ シグロ

あけましてあめいとうございます。あかり間があいてしまい、3ヶ月 がりの連絡 ござりま  
せん。きっと日本では“20世紀特集”や“今世紀はこうなる”というようなテレビ番組  
など、新世纪を迎える雰囲気といつぱいあるのでしょうかね。私はクリスマスまでの  
1週間を家族とのべり、そしてクリスマスは家族や近所の人たちと囲み、その後の  
1週間は最後に行なっておきながら街へ旅行してきました。（…と言ひても最後  
に行なっておきたい、と思うところはまだあるが、いつ、どこが最後にならぬのか？） 旅先で  
新年を迎え、今年はどうしよう、何をがんばろうかなど、と考えました。きれ川に晴れむ煙  
を見ながら小さな目標を3つ決めました。

山手中学校から届いたクリスマスプレゼント☆どうもありがとうございます

3年生選択科目のクラス、3年生学年会のみなさん、そして文化発表会でのチャリティコンサートに協力してくれた生徒のみなさん、お世話を下さった先生方、ありがとうございました。1月15日、職場での仕事最終日に間に合って届きました。この日はちょうど、『障害を持つ子に対するプログラム』『親親から離れて生活する子に対するプログラム』『働く子どもたちに対するプログラム』(←私の担当)という3つのプログラム合同のクリスマス会を開催していました。本当によかったです。クリスマス会には対象となる約200人の子のうち90人くらいが来て、会の終わりにみんなさんのビデオや私の日本の仕事を紹介の様子を経て、そして1人ずつ本物エンゼルを配りさせてもらいました。保護者の方々も来ておられて、ここにいる子どもたちにかわって、日本の生徒のみなさんにおれを伝えて下さい。』と拍手をして下さいました。先日1月7日は、教会での日曜クラスでの活動初日だったのですが、そこでも学習している子どもたち約70人にも配りましたがございました。みんな本当に大喜びで、毎日これで字の練習をあさると言っています。来月中旬には、そのときの写真を送りますね。スペイン語の単語学習カードも大活躍しだす。とってもよく覚えていてビックリです。絵を見て、そのつまづきを覚えていくというアイデアをカラーバーの大いに知っているうちに役立つよ

# ノビエンブレ Noviembre -11月-

こんなことが  
ありました。

3日：コロンビアの男性歌手、カルロス・ゼベスがニカラグアに来る。  
しかも会場は私が住むマサヤ市の野球場。家から歩く3分。  
マサヤ市で活動ある隊員4人、そしてその家族も見に行きた。ニカラ  
グアに来て初めて見た野外コンサート、はじめから皆イソの上に立って歌  
うわ踊るわ...。雨に降られながらも夜12:00近くまで盛り上がった。

全国一斉市長選挙、ニカラグア17県全市の市長改選。ニカラグアの大好きな政党は4つ。街頭演説に加えてエスカレートある選挙活動で、大西洋側の街では死傷者も出た。選挙当日をはさんで5日間、候補者は自分の街から出るのを禁止される。選挙当日は外出も禁止。そもそも家から投票所(公立小学校)が近かたので、家族4人+ガードされ、投票員等に出かける。ニカラグアは16歳から選挙権があるのですがうちのホセ・ルイス(中学生5年生17才)とドロレス(小学1年生・18才)も投票。投票所の様子は日本っぽい感じだ。警察官がたくさんいる物見いかなければならぬ。写真を撮らせてくれまい。この日は暴動が起こるかもしれないので酒の販売も禁止。今年11月は大統領選挙だ。

# Diciembre

78

卷之三

大作  
文のイラスト  
カード

108

11

四

1

15

四

聖母マリア様の受胎を祝う Purisima 祭。  
朝からお祝いの爆竹が鳴り、町にはたくさん的人が道に出で、マリア像を飾っている家の前でマリア様をたたえる歌を歌う。歌入り冬祭りとその家人からお菓子や米、おせちや日用品などを差し合ひしき。ともうねるのじ、みんな空っぽのリュックやゼニール袋をもつて、あちこちの家を訪ね、歌とい歩きまわる。私も家族や家の手伝いさんと歩き回ります。外国人（中国？台湾？香港？と質問される）という比で珍らしがれ。他の人たちよりもたくさんお菓子やおせちやをもらつて得した気分。ニカラグアの1年の中でも私が一番好きな行事です。

私と同じマサヤ市で活動してきた、トモさん（歳種、サムライ供服）がとうとう帰国。トモさんを含め7名の隊員が2年間の任期を終えニカラグアから去ること行きました。空港でのお別れは本当に淋しかった。

次の帰国グループは私たち12名の隊員。4月8日、カラグア出国となりの上、そして帰国後の手術療養や研修などについてのオリエンテーションを受ける。私はメキシコ-ロサンゼルスを経由して4月10日成田到着予定也。

なぜか突然、去年おも1週間早い仕事納め。職場の人たちも「2日前のニュースを知った」と驚きながらよううんぶ。もちろん私も。

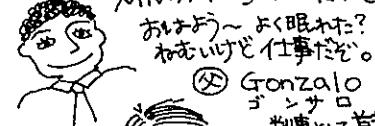
# Nicaragua 通信 No.24

ニカラグアを去る奥さんが湧かかい。最後のこと  
を想像できないまま最終号を書き下さました。  
今度は通信を読んで下さったみなさん、ありがとうございました。

2001. 2. 11.

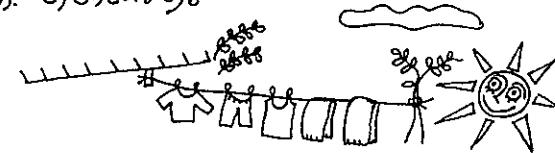
芳屋市立山手中学校 藤本 美和

みなさん、こんばんは。学年めぐりの留学契約をどうお過ごしだですか？ 1ヶ月半後に帰国をひかられた私は、1週間が始まると思うよりも終わる、という時間の流れの速さに背中を押されながらも、生活のペースを変えることなく、いつもの私で過ごしています。3月に入ったらこうもじでいられないのでしょうが、最後までここでの仲間との生活を楽しんで、家族と一緒に過す時間を大切にしたいなあ、と思っています。



MIWA FUJIMURA～  
おけどう～よく眠れた?  
わかいけど仕事だぞ。

④ Gonzalo  
ゴンサロ  
弁事として首都の法律  
事務所で働く。



7:15 父と弟の2人が一緒に家を出てそれぞれ職場へ、大学へ。このとき私は起きておりて2人を見送る。

私の弟  
José Luis 17歳 MIWA  
木セ ルイス ゲンキ～?  
1月からめぐらしく大学生。  
午前部法学科に入る。

いつもかわいいせせ Dolores 18歳  
ドローレス  
大2年生になる。  
午後の法学科部。

彼女の大2年よう月まだ木村  
MIWA  
木のむらお家の用事を毎  
日手伝っています。

オハヨー  
マタネ  
キラツケテ

在庫大放出～

本  
文  
書  
の  
セ  
ン  
タ  
ル  
ス  
ト  
ラ  
ッ  
ジ  
ー  
ム

Cook Do  
ストラ

スパ

スパ

7:45 母 出勤  
8:00 私も出勤

いつもバスに間に合はない。  
近所の人々にオハヨーとあいのり  
けがうりタリニーにとび乗る。

和の姉は日本語であいさつを覚えてくれています。

日本人から家にかかるてきた電話は日本語で出られる。

“ドナタデスカ～？” “チヨット・マ・テ、ワガサイ。カワリ・マース”

“ミワ～ デフ・テ――ス。”

夕方にはそれと友達や近所の人との約束があり、乙  
旨バラバラだけど、8:00くらいのお家族がそろい、  
テレビの部屋や台所がにぎやかになります。

ワカメのあみせい オイシ  
ミフ、日本食、6月使いたら  
たまご

あみか  
あいた  
タマゴ  
始まるよ

スパ

スパ

スパ

スパ

MIWA 朝よ  
José Luis 早く用意  
けさせい、ハヤカ  
待てどもね～？

Mirna ミルナ 幼稚園の先生  
いつも話を聞いてもらっている  
天気も明るい食いしいば。

いつもバスに間に合はない。  
近所の人々にオハヨーとあいのり  
けがうりタリニーにとび乗る。

日本から家にかかるてきた電話は日本語で出られる。

“ドナタデスカ～？” “チヨット・マ・テ、ワガサイ。カワリ・マース”

“ミワ～ デフ・テ――ス。”

夕方にはそれと友達や近所の人との約束があり、乙  
旨バラバラだけど、8:00くらいのお家族がそろい、  
テレビの部屋や台所がにぎやかになります。

ワカメのあみせい オイシ  
ミフ、日本食、6月使いたら  
たまご

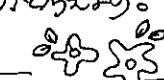
あみか  
あいた  
タマゴ  
始まるよ

スパ

スパ

スパ

ニカラグアでは12月が卒業式・修業式、そして2月はじめのが新学年の始まりです。多くのレクレーションクラスもそれに合わせて1月の中には子供たちが会わかい日々。その間に、私のあとに来る隊員や配属先に残すひきこ書報告書を書き、帰国のための書類類提出などを済ませました。(生)はいつも通りサカーチームの子たちと過ぎ(日)は教会のレクレーションクラスを続けています。配属先の仲間や子どもたち、サカーチームの子どもたち、教会の人たち、NGO兒童施設の子どもたち...彼らの目に私がいる外国人はどう映っていたのだろう...。と考えます。



良いと言われる人たちと接することが多かった2年間、道徳的に良くないと思ふ習慣もあるけれど、豊かではない生活の中でも感謝する気持ちをもつた。僕までして優しい人たちに出会うことができました。そして豊かであっても私はその豊かさをかえりみてありがとうございます。感謝する場面が生活の中にリナなかったのかどうかとと思うようになります。

ここでの2年間は貴重な体験ばかりでした。でも、ひとつのこと(ニカラグアでの生活)が終り、次のこと(日本の生活)が始まることには私はとても特別なこと”ではないように感心されました。場所を変え、環境を変えて見たいことや知りたいことはまだたくさんあるのです。

日本から遠く離れた土地にいる私のことをいつも見守って下さったみなさん、どうもありがとうございました。帰国してからもよろしく御指導下さい。それではまた。



帰国便が決まりました。これまたお便りやe-mailで応援して下さった人、色々と手紙にて荷物を送って下さった人、本当にありがとうございました。ユビ(首都のJOCV事務所)で確実に受け取ることができる郵便物は3月半ば頃まで到着のもの、そしてe-mailの契約は3月末までです。

帰国便： 4月8日(日) ニカラグア時間 6:40AM 発 メキシコ  
9日(月) メキシコ→ロサンゼルス経由  
10日(火) 日本時間 16:20 成田着  
(JAL 61便)

帰国後の連絡先： 芳屋市立 山手中学校  
兵庫県 芳屋市 三条町 39-10

